

令和5年度職員自己評価（太閤山あおい園）

【職員自己評価 総評】

自己評価の方法について

令和5年度の職員自己評価については、「Google Forms」を使い、各職員に入力してもらった。集計等をITC化し事務作業を効率化すると共に、職員がちょっとした空き時間を使い入力できる形に変更した。今後もITCを活用して、自己評価結果をより活用できるようにしたい。（巻末に各項目ごとの評価を添付）

評価項目などについて

当法人の評価項目は多いが、ほとんどは自らの保育を客観的に振り返るために設定している。自己評価結果に目を通した上で、個々人には園長主任からR6年度以降の保育・幼児教育、を担う者として、また個人と共に組織を成長させるという視点からの成長を促したい。

また、今年度から「子どもの人権」について理解した保育を行っているかについての項目（⑩番）を追加した。子どもの人権についての研修も行ってきているため、自己評価結果からも、子どもの人権について理解し、自分の振るまい、言葉がけなどに注意を払いながら行動していることが窺える。

ただ、子どもの主体性を尊重する中で、集団のルールを教える難しさ、子どもに対して伝える方法や手段をもっと身につけたいという意見も見られ、「今」の社会で生きる子ども達に寄り添いながらも成長を促すための声かけや活動について園内で日々検討するとともに、外部講師による客観的な研修も行っていきたい。

園全体として

R5年度は、保育、幼児教育のスキルアップに関する研修だけでなく、キャリアパスプロジェクトに本格的に力を入れてきた。個人のスキルだけを追求するのではなく、チーム、園全体、法人全体がよりよい組織として成長するにはどうすれば良いか。パート職員も含めてさまざまな研修を行ってきた。

具体的には全職員を、リクルートガイドを職員主導で作成するチーム・職員が自らを輝かせる環境作りをするチーム・法人全体の理念を浸透させるプロジェクトチーム・新人育成チーム・職員能力開発チーム等のチームに振り分け、チームごとに必要な研修を受けたり、企画を行い実行するというものだ。

このプロジェクトを開始してから、職員の積極性は伸びてきており、今まで出来なかった県外他園との職員間交流などから新しい視点や意見を持つ職員も出てきている。しかし、保育業界としては珍しい研修でもあるため、必要性を感じられないという意見もある。人間力を磨くという意味でも、積極的に参加してもらいたいプロジェクトなので、今後も必要性を伝えていくことが大切だ。

今後も、保育、幼児教育のスキルに関する研修と並行してキャリアパスプロジェクトを進行し、自ら考え、自ら動ける職員を育成していきたい。

今後について

正規職員意識改革（保育・幼児教育スキル、考え方のアップデート、園全体を俯瞰し、自ら考え動く）は進んでいるが、パート職員については意識改革が進んでいるとはいえない。

特に、パート職員の積極的な外部研修参加がほぼ見られず、個々の保育観を軸に子どもとかかわっている現状があり、最新の保育・幼児教育に関して外部研修を受けている正規の職員との保育感のずれが見られるようになっている。職員間のミーティングを密にしたり、外部研修参加を促したりしながら園全体として保育・幼児教育の専門性を高め、子どもの成長に関して職員全体で方向性を一つに行きたい。

そのためにも、どうすればパート職員が外部研修（土曜日開催などだとなお参加率は下がる）に参加しやすいか、したいと思えるか、費用面と共に検討したい。

また、上述したように保育業界ではまだ珍しい人生 100 年時代を見据えたキャリアパスプロジェクトを進行しているが、中途採用者が戸惑うことのないよう、その都度ガイダンスを行う必要もある。

職員の意見を観ると、グレーゾーンと言われる子どもへの対応、障がい児保育についての資格や研修、保護者対応について研修、保育スキルに関わる資格取得をしたいなど、さまざまな希望が出てきた。これほど具体的に多くの意見が出てきたことについては、いい意味で意識の変化を感じている。

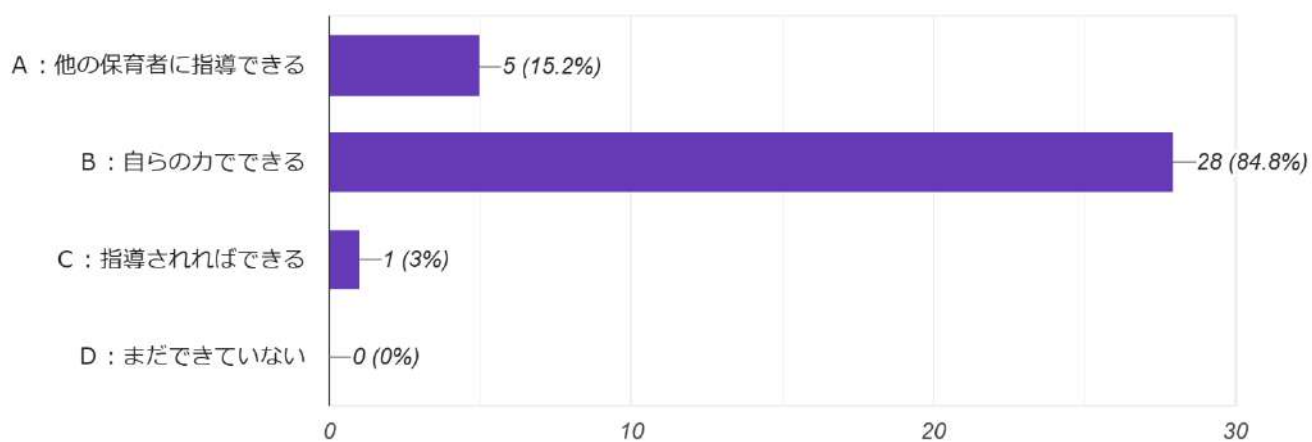
法人、園独自に考えるだけでは限界がある部分もあるが、できる限り職員の意欲をくみ取りながら、実現したいと考えている。

特にグレーゾーンの子どもや、障害児に関して、専門的な知識を持つ職員の育成には力を入れていきたい。

また子ども、保護者支援の拡充については、県や市にも積極的に働きかけを行いたい。

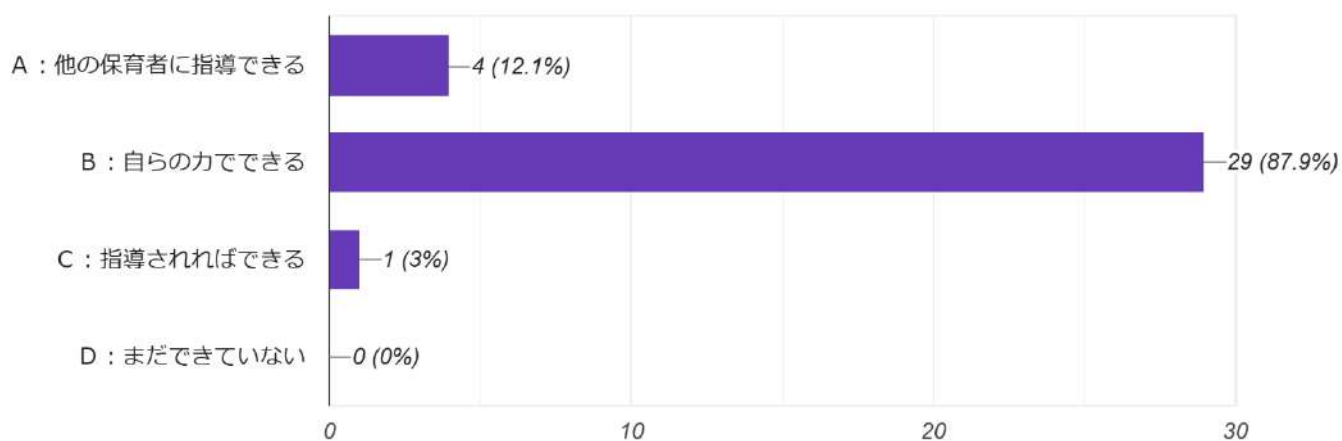
①社会人としての意識を持ち、組織について理解し、行動しているか

33件の回答



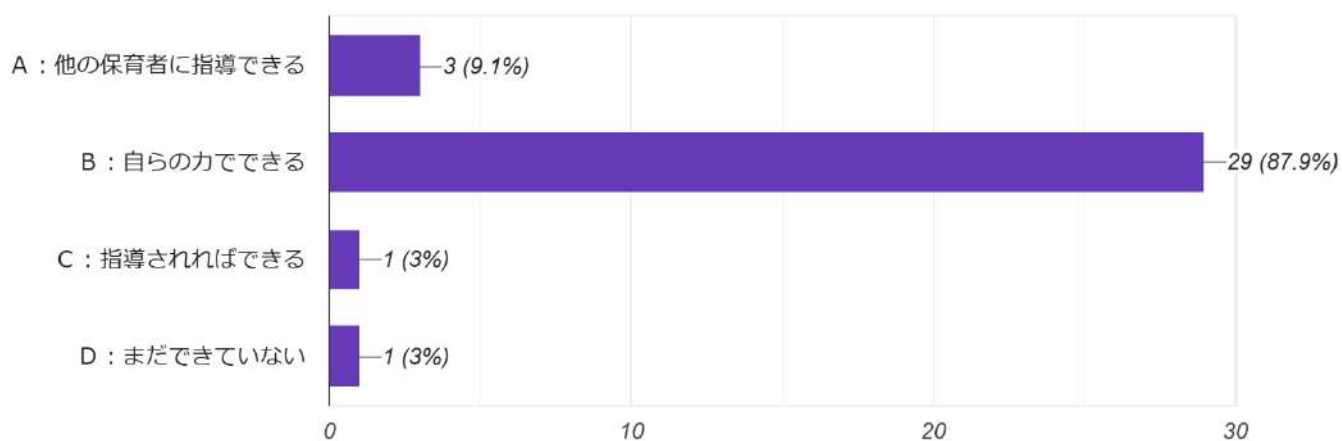
①－1 保育に携わる者として適切な身なりをしているか

33件の回答



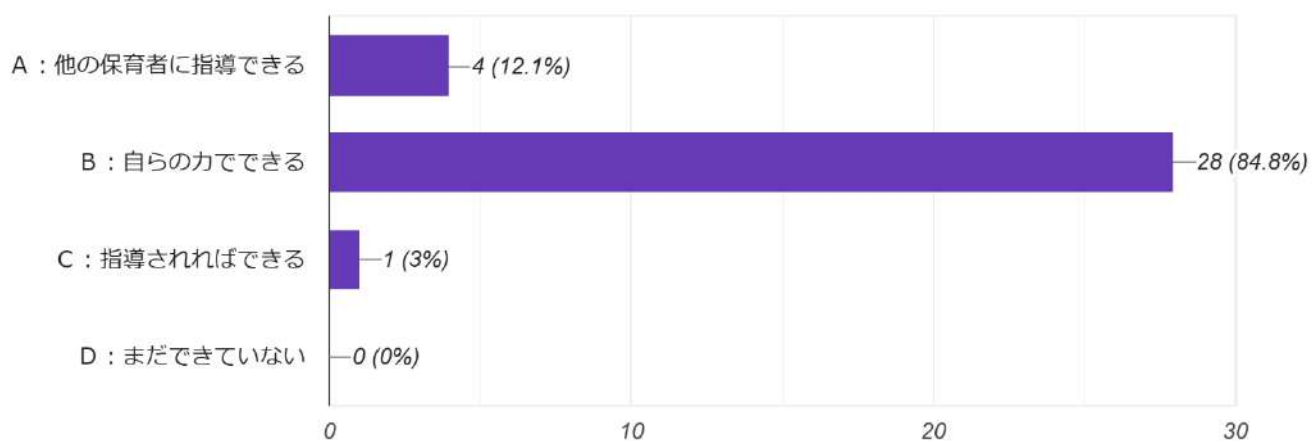
①－2 時間前行動を心がけているか

33件の回答



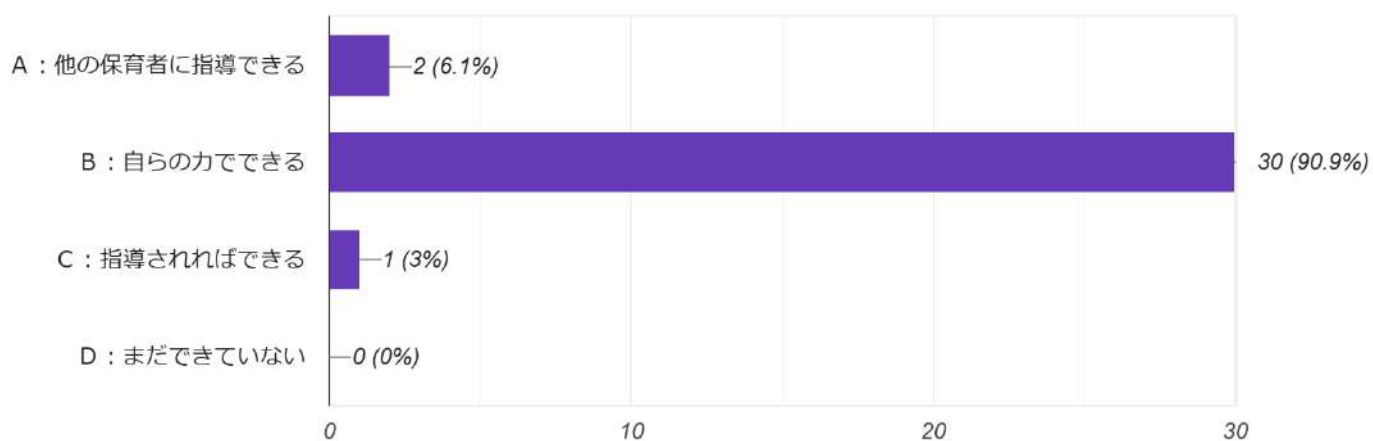
①－ 3 健康であるように自己管理をしっかりとしているか

33 件の回答



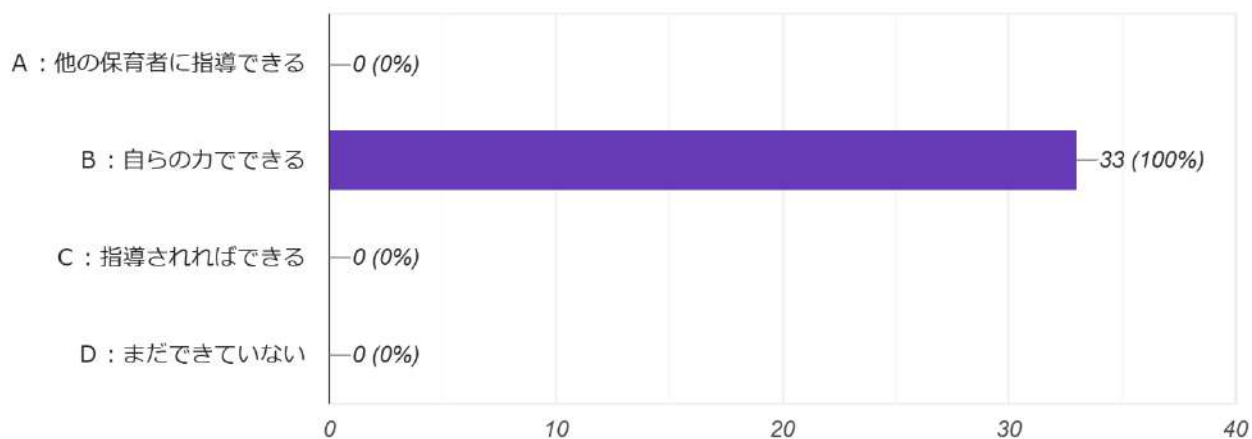
①－ 4 休日や園外でも園の一員として自覚を持って行動しているか

33 件の回答



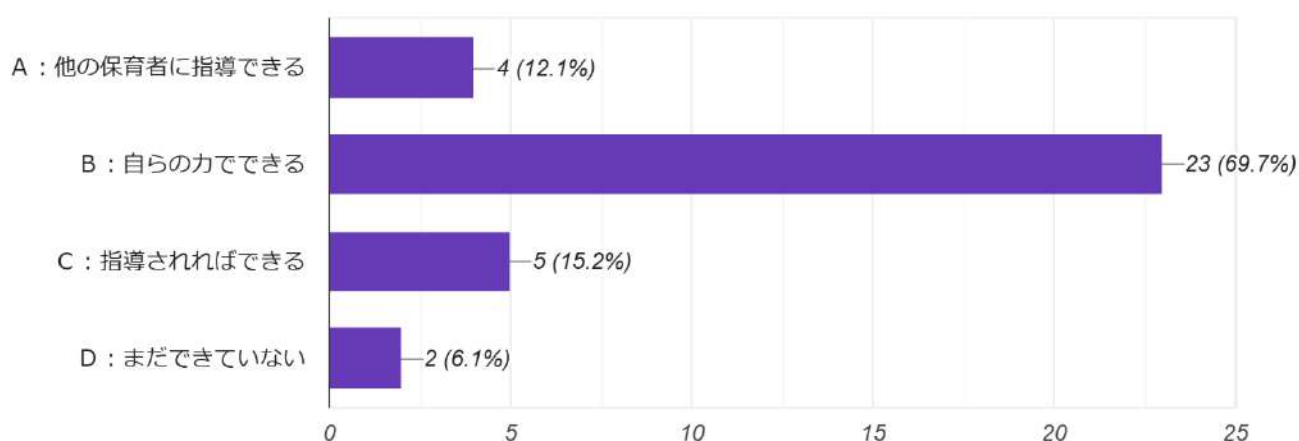
①－ 5 保育に携わる者として、ふさわしい行動をとることができているか

33 件の回答



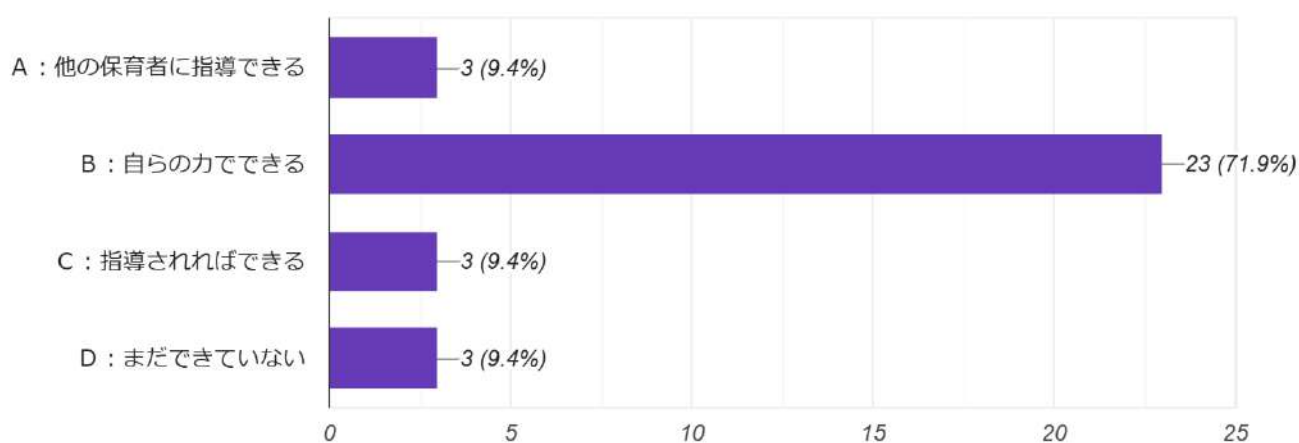
②書類提出期限の遵守や報告義務の遂行など、組織人の基本的対応ができていますか

33 件の回答



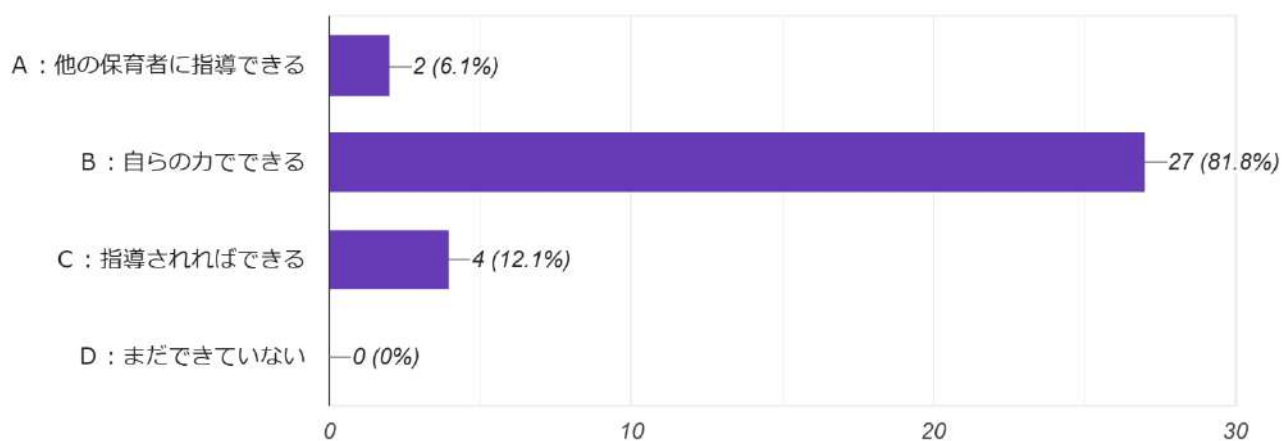
②－１机の上、机の中、ロッカーはいつも整理整頓され、必要な書類は常に分類整理されているか

32 件の回答



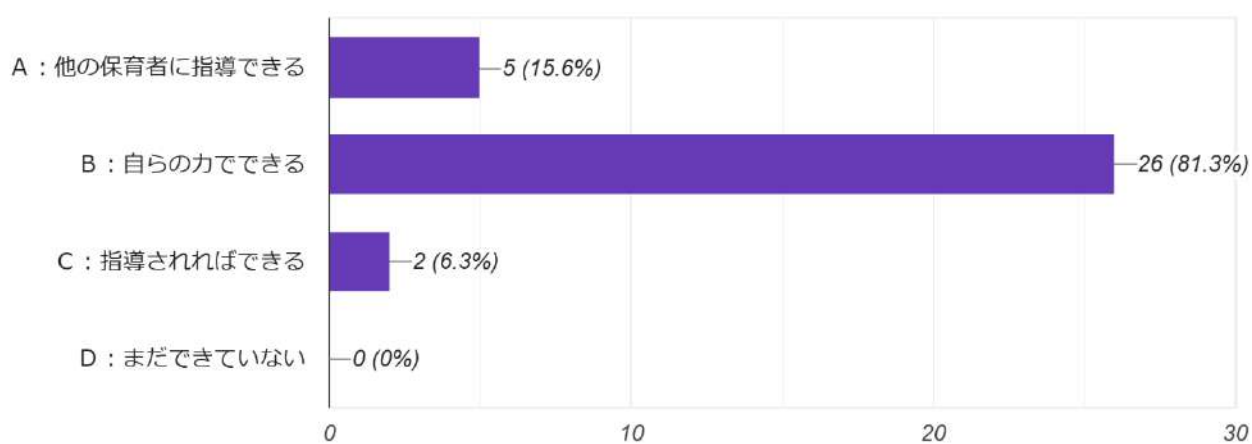
②－２催促される前に報告しているか

33 件の回答



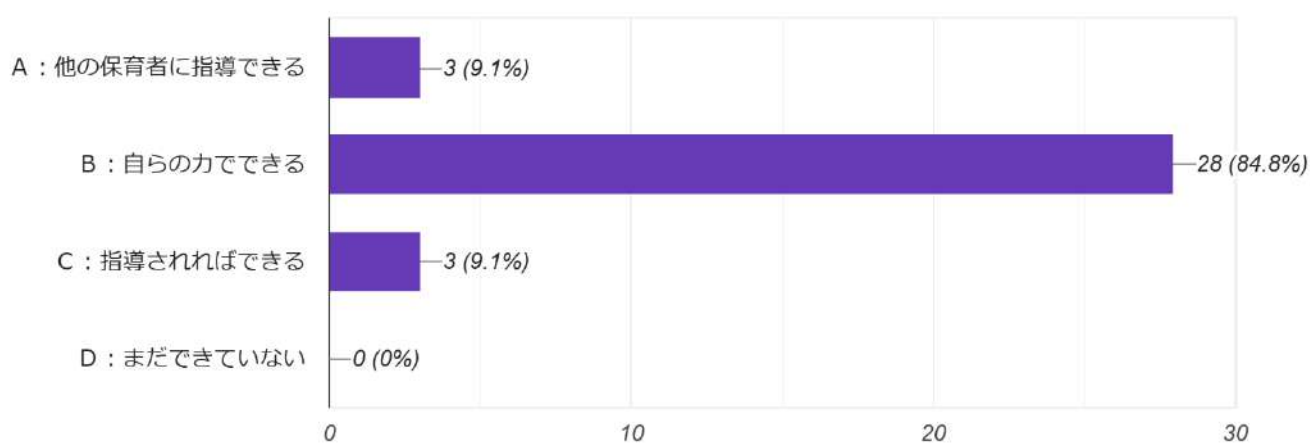
②－ 3 ケガや事故などの悪いことでもスピーディに報告しているか

32 件の回答



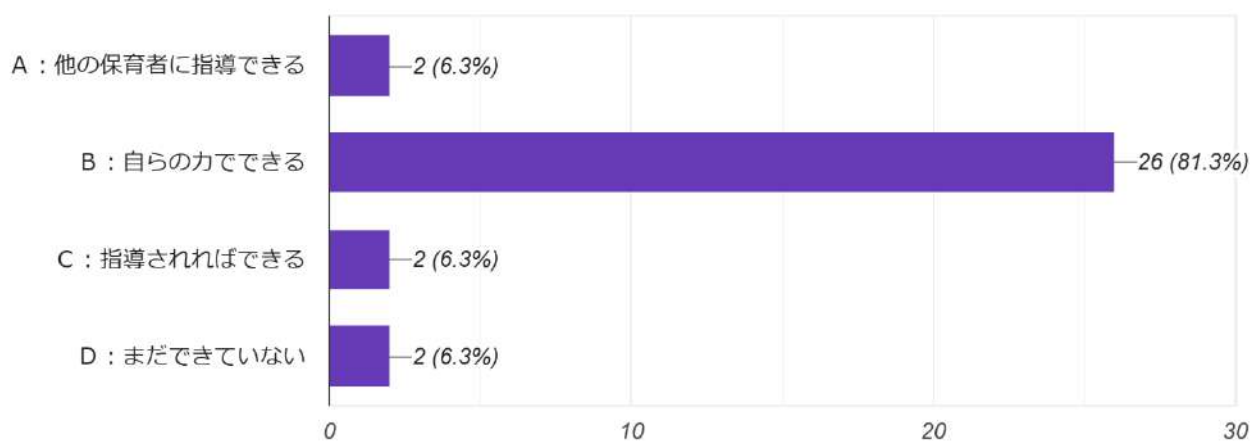
②－ 4 ゴミ拾い、拭き・掃き掃除などを進んでいるか

33 件の回答



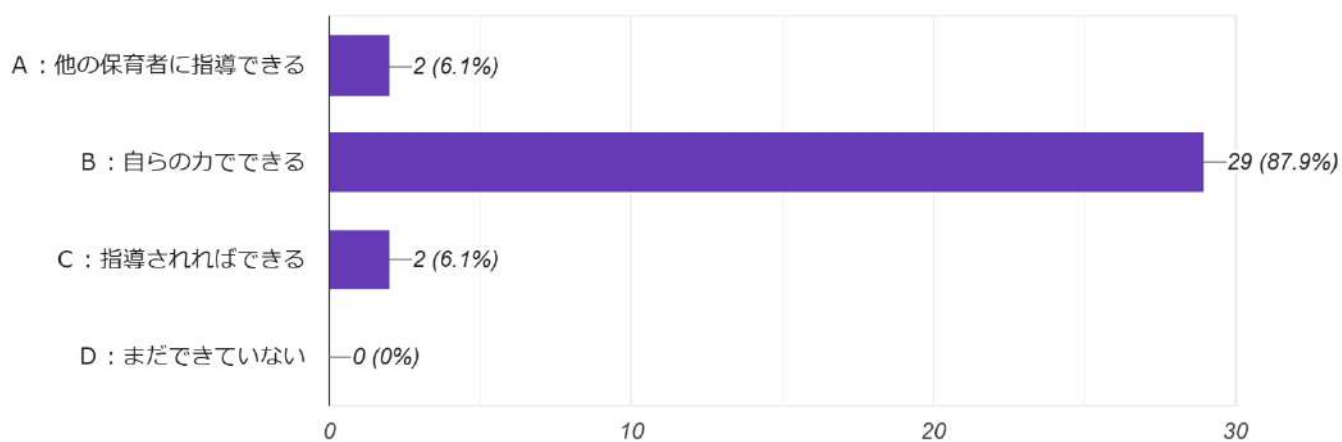
②－ 5 行事や研修などの報告書類は期限を守り、提出しているか

32 件の回答



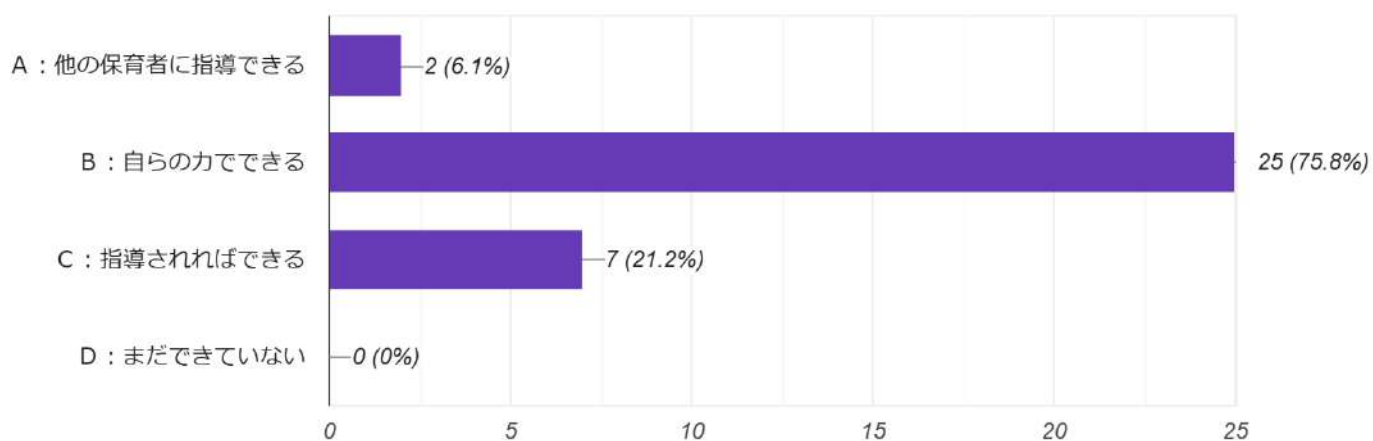
③職場内のコミュニケーションに配慮し、良好な人間関係の構築に努めているか

33件の回答



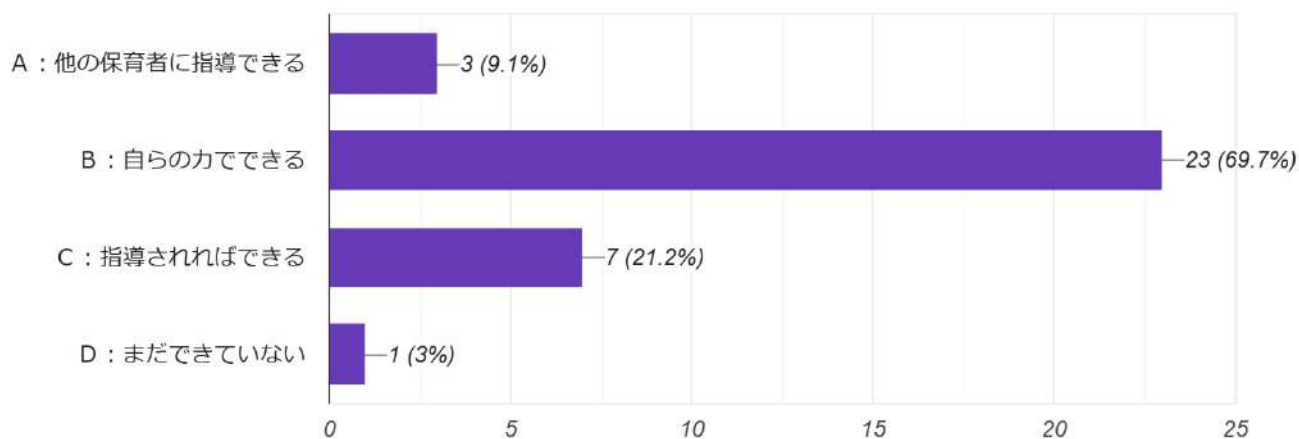
③－1 自分の考えや意見を周囲に分かりやすく伝えているか

33件の回答



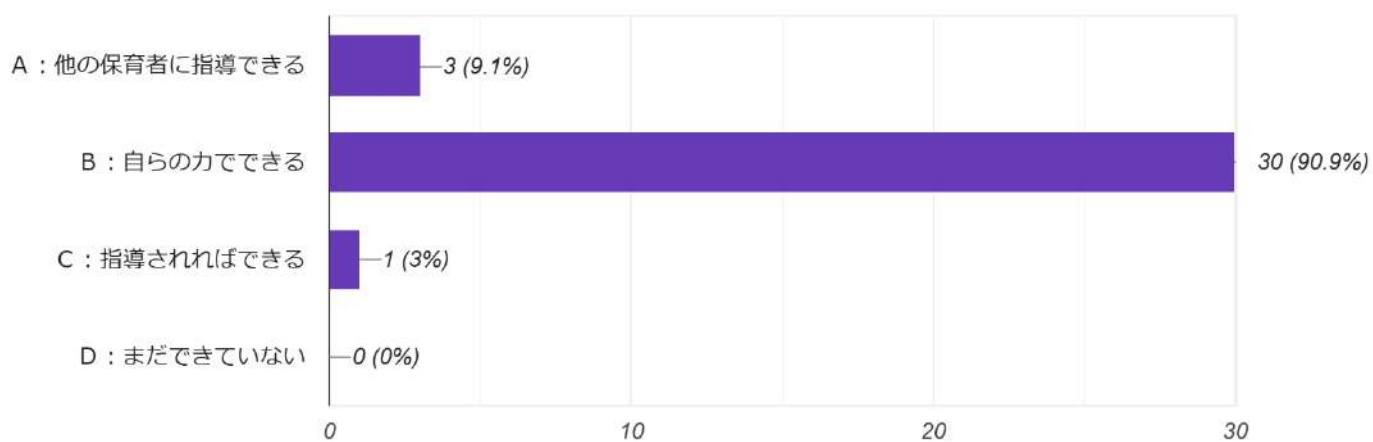
③－2 職場内で遠慮や気がねなく率直に話し合いをしているか

33件の回答



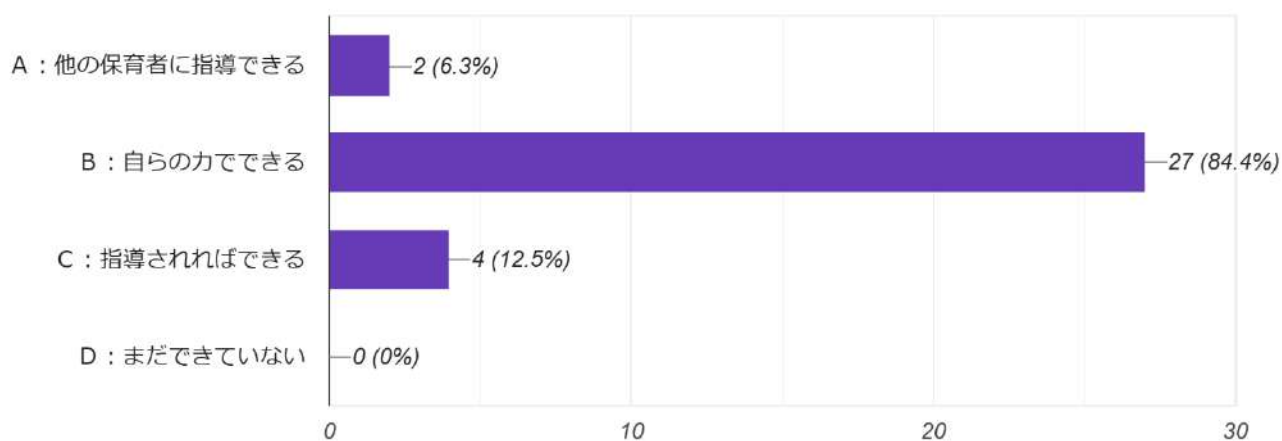
③－ 3 相手からの指摘・アドバイスに耳を傾け、できることは行動に移しているか

33 件の回答



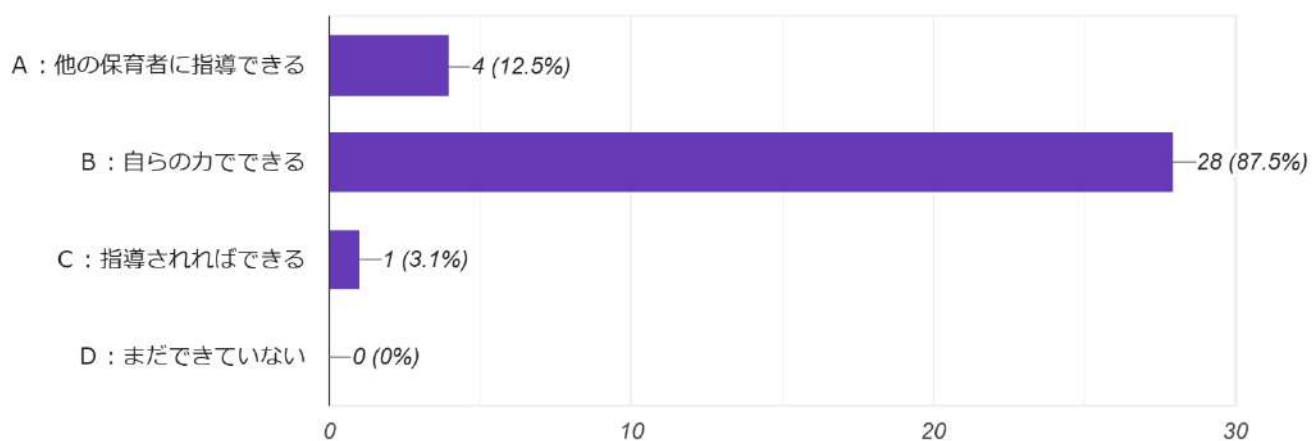
③－ 4 相手の思いを受け入れた上で、自分の思いを伝えているか

32 件の回答



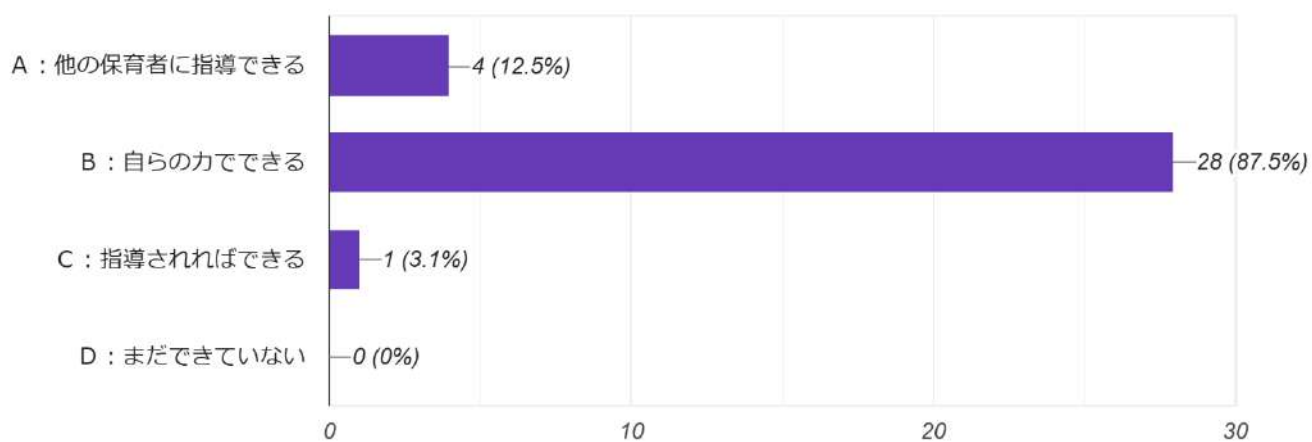
③－ 5 仲間が困っているときに見過ごさずに声を掛けているか

32 件の回答



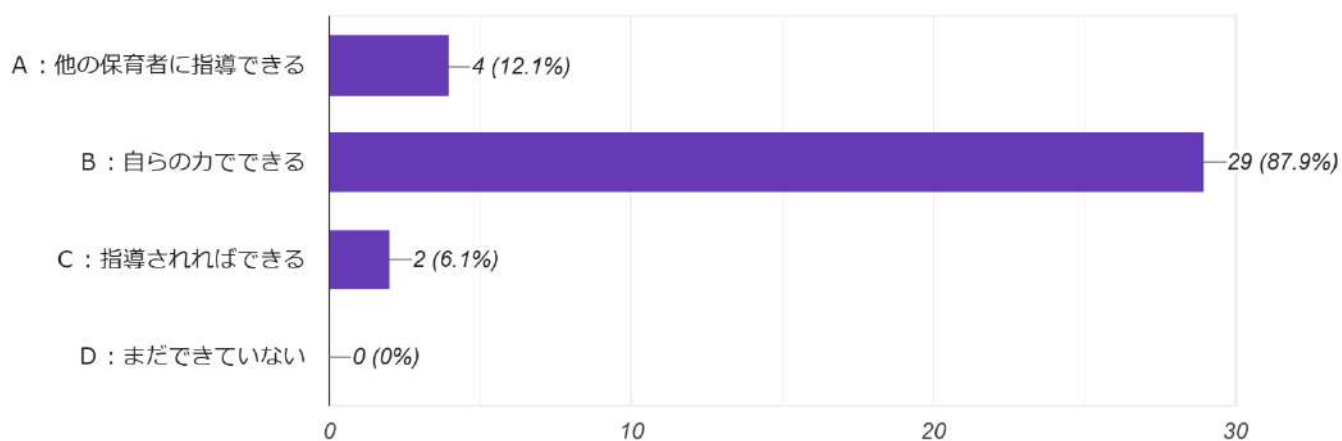
④チームワークの重要性を理解して行動しているか

32 件の回答



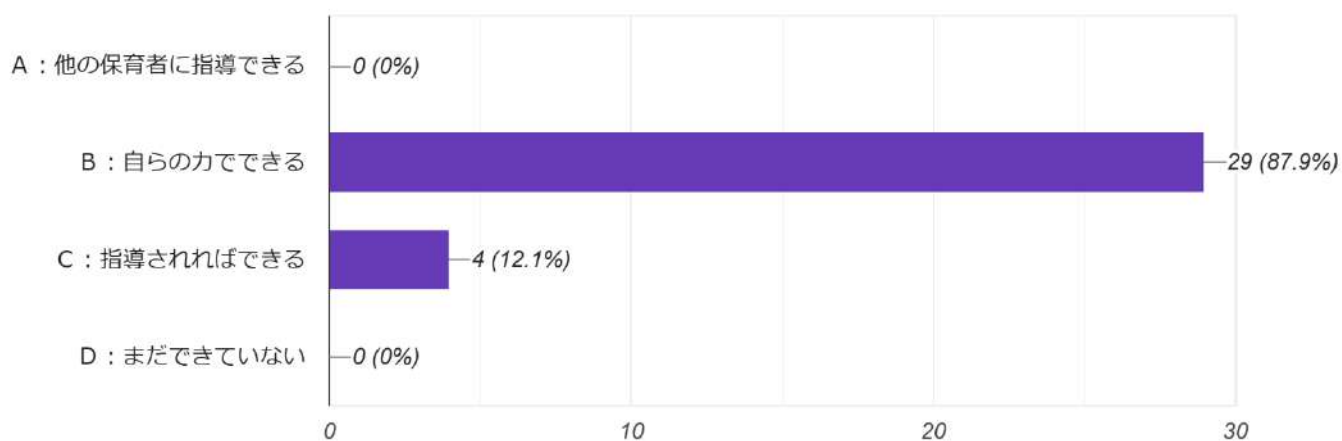
④－ 1 チームワークの重要性を正しく理解しているか

33 件の回答



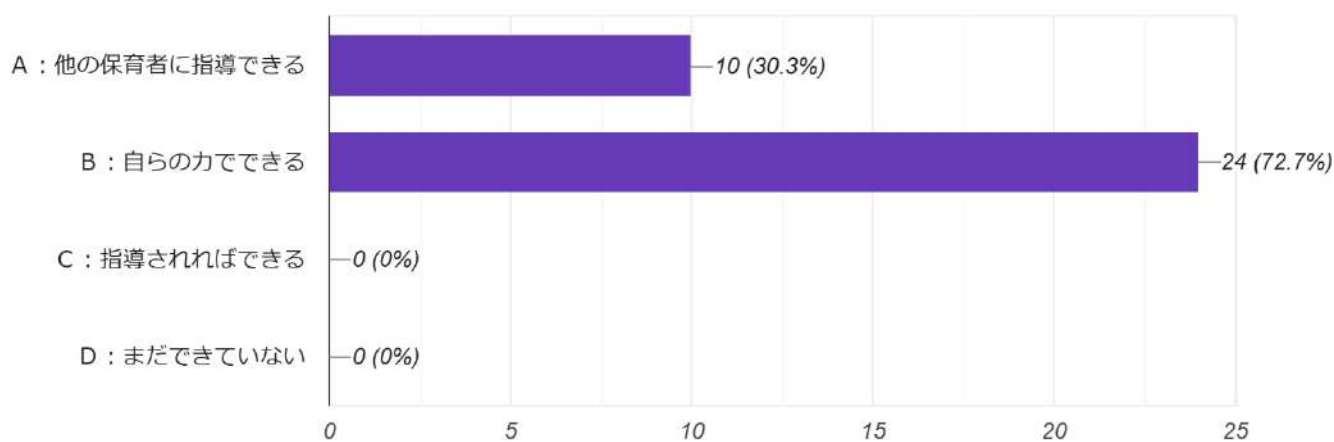
④－ 2 仲間の変化に気づくことができるか

33 件の回答



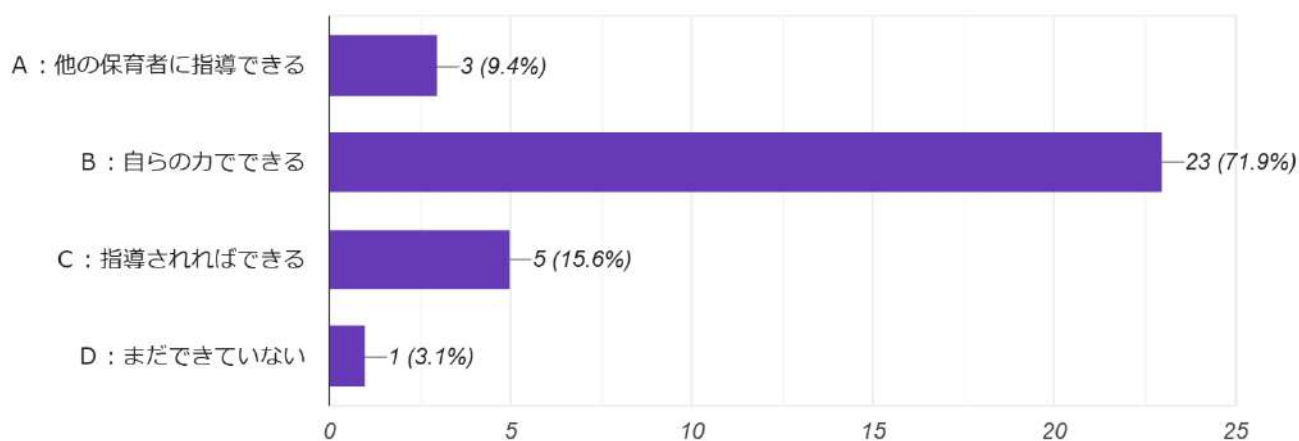
④－ 3 ありがたい気持ちを持って常に行動しているか

33 件の回答



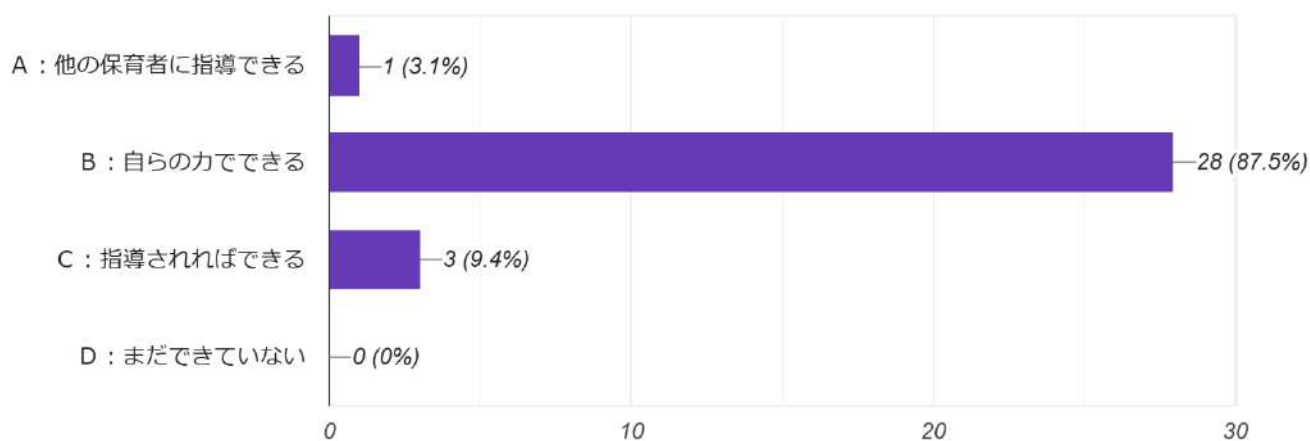
④－ 4 仕事をひとりで抱え込み過ぎていないか

32 件の回答



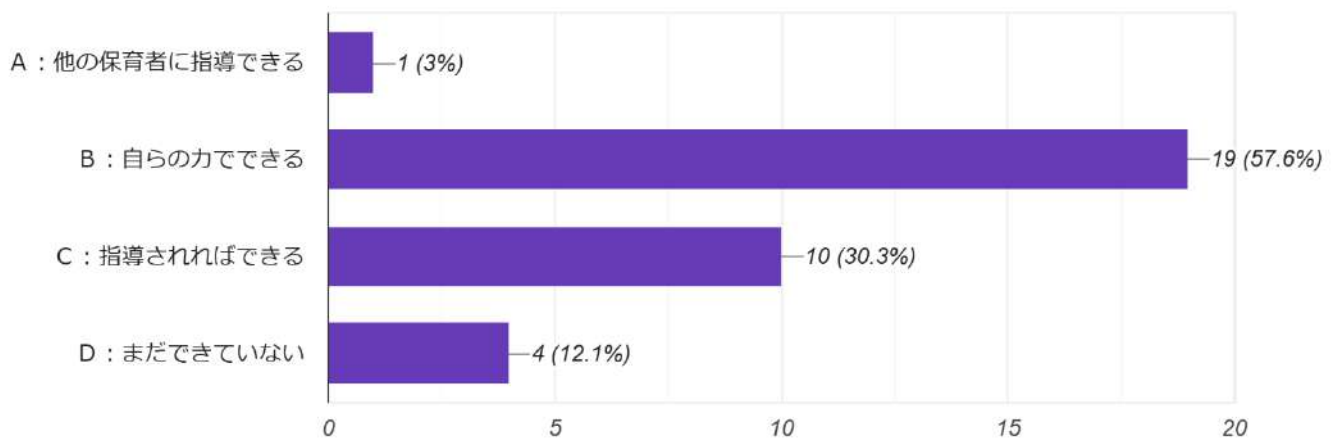
④－ 5 役割を果たすためにどのようにすべきかを考えて行動しているか

32 件の回答



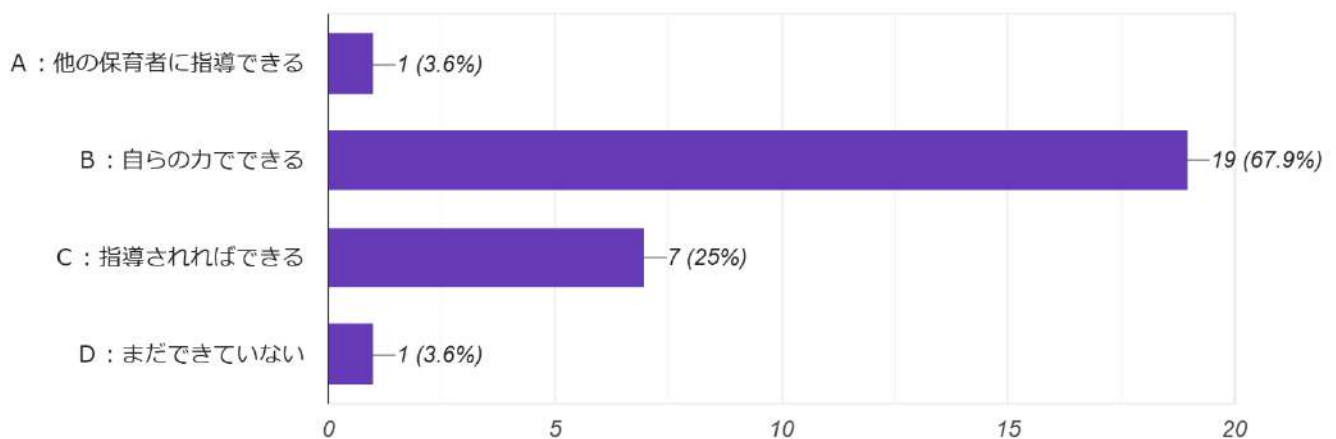
⑤職場内の課題に対し、自らが主体的に行動して問題解決に導いているか

33件の回答



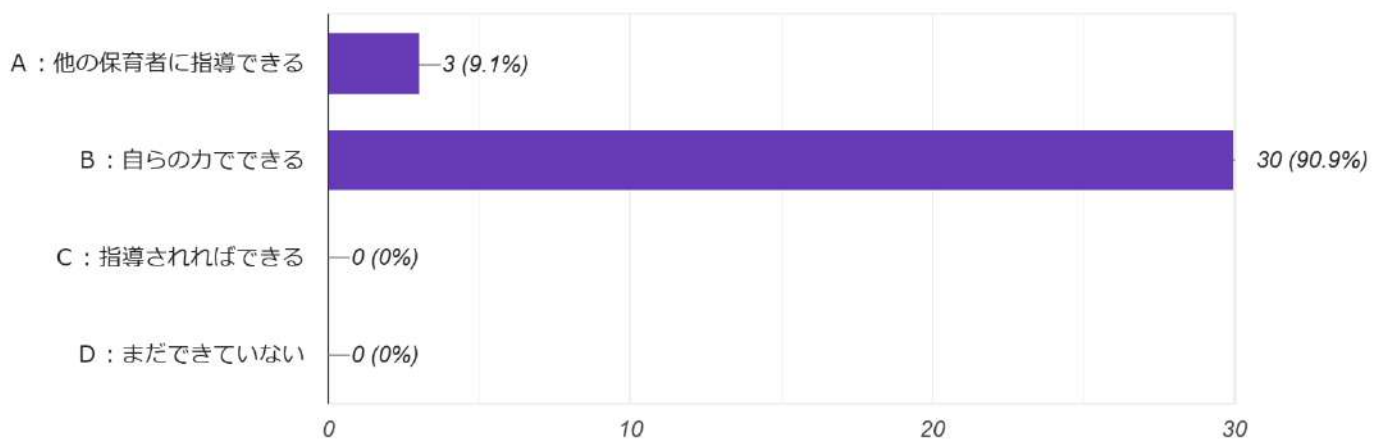
⑤－１ 保護者からの意見を尊重し、内容を把握した上で返答し、その内容について改善しているか

28件の回答



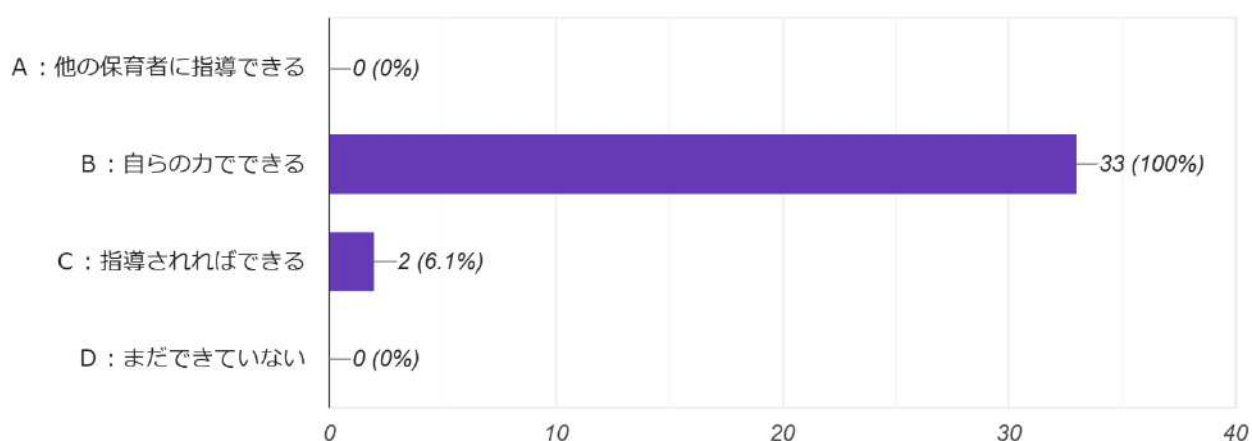
⑤－２ まわりの職員からの意見やアドバイスを素直に受けとめることができるか

33件の回答



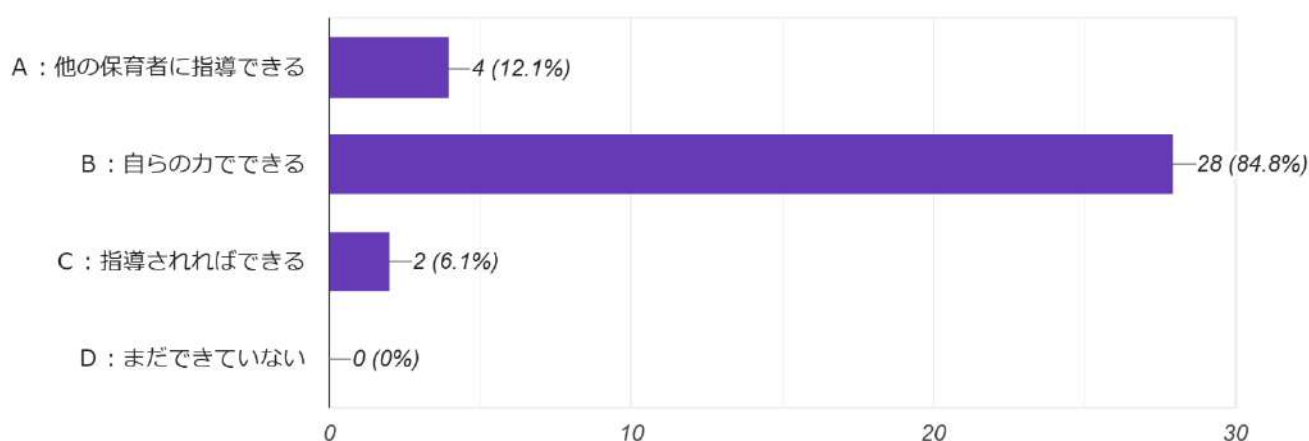
⑤－ 3 仕事がつまみいかないとき、人のせいにせず、まず自分で解決する努力をしているか

33 件の回答



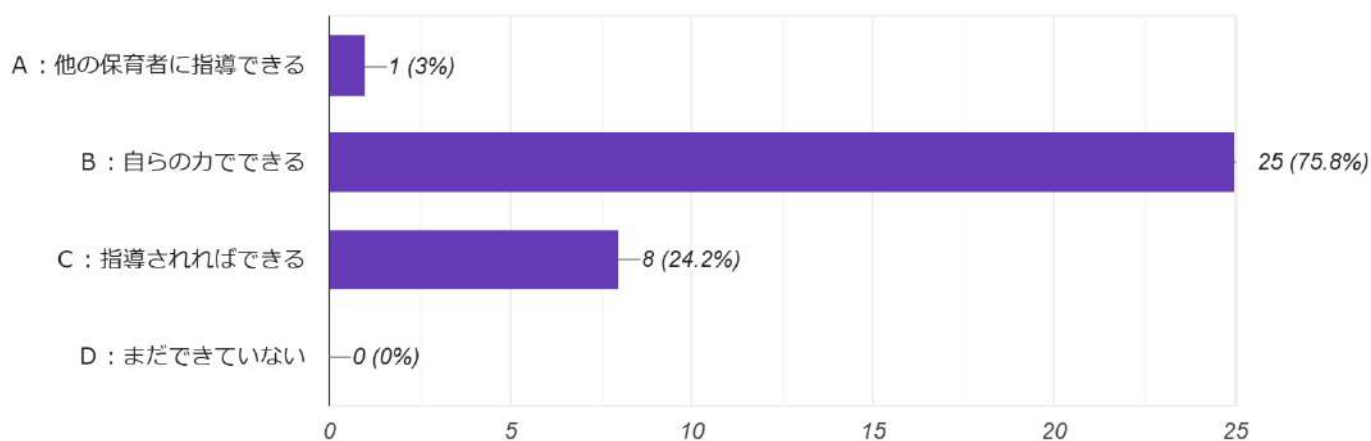
⑤－ 4 気がついた問題点は他の職員と共有するよう努めているか

33 件の回答



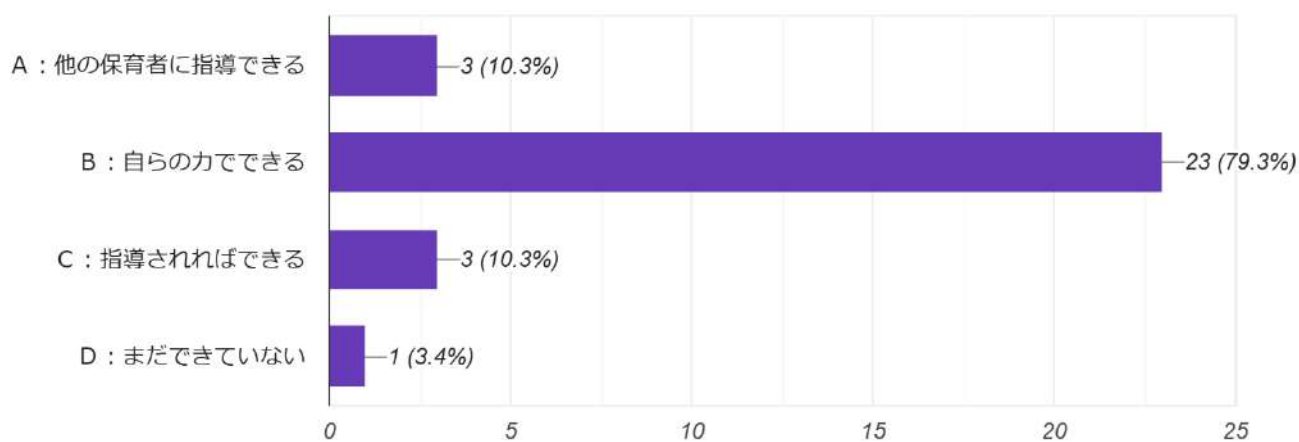
⑤－ 5 常に問題意識を持ち、前向きに努力しているか

33 件の回答



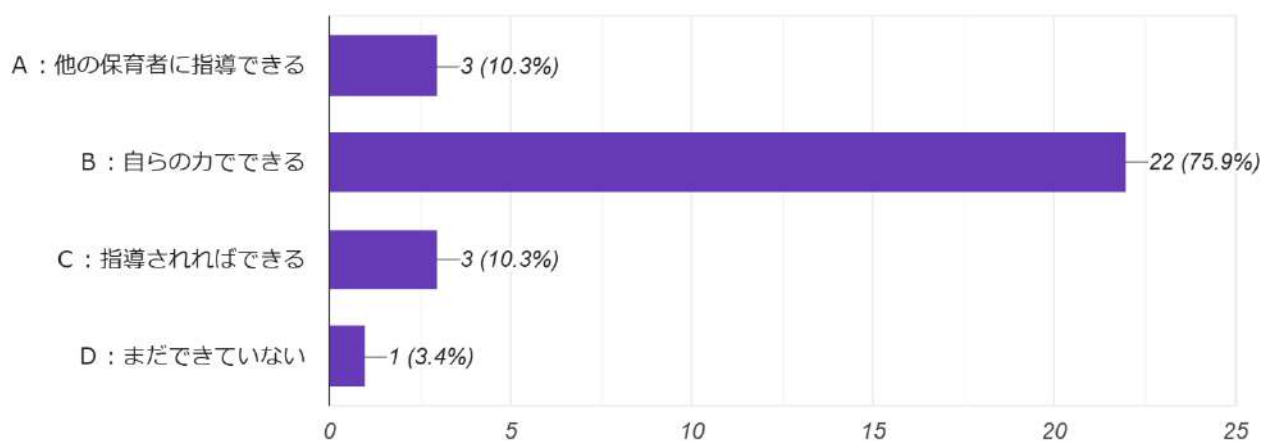
⑥子どもに対し、基本的生活習慣の習得のための適切な支援ができているか

29件の回答



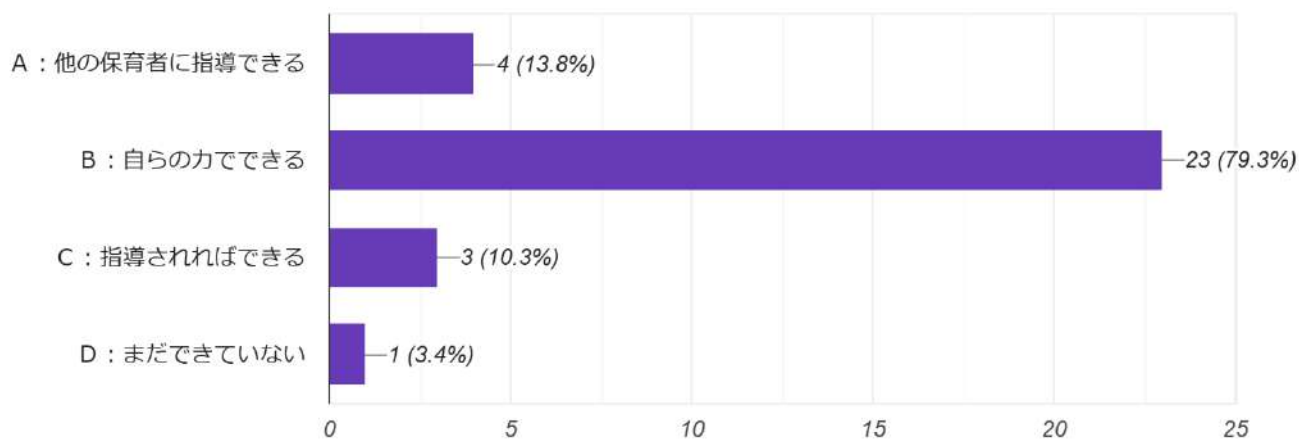
⑥- 1 排泄のメカニズムや発達について理解しているか

29件の回答



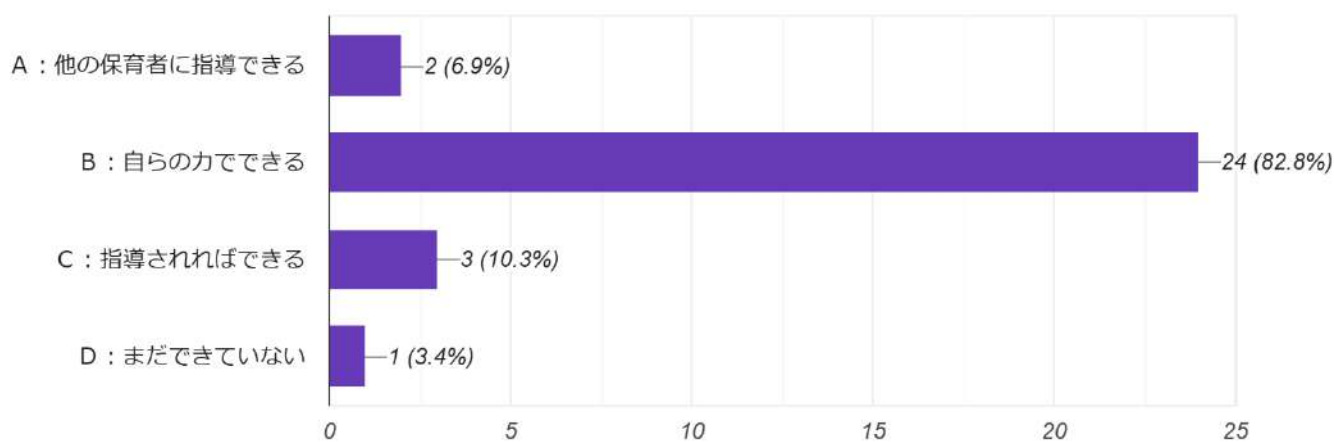
⑥- 2 心地よく着脱できるように適切に介助できているか

29件の回答



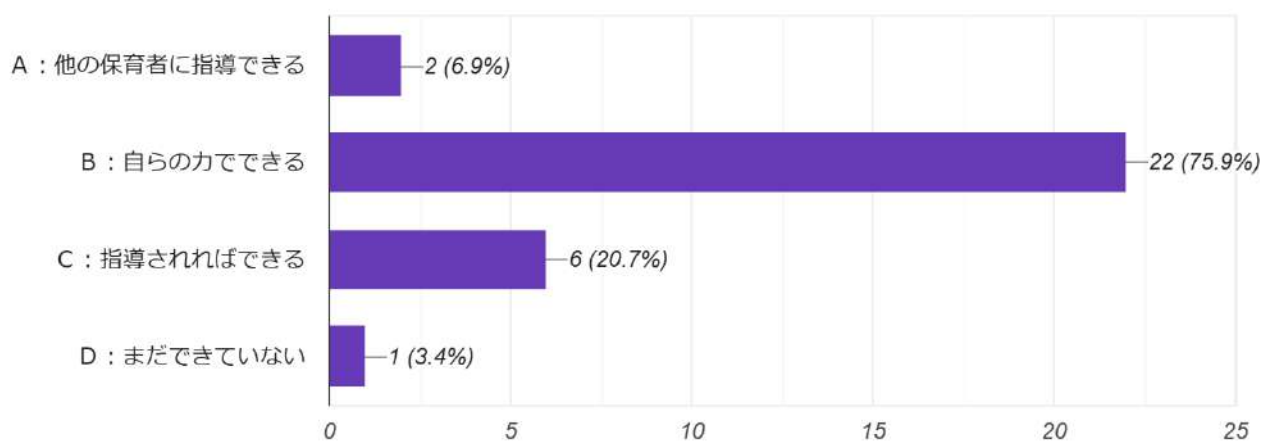
⑥－ 3 発達にあった生活リズムを理解しているか

29 件の回答



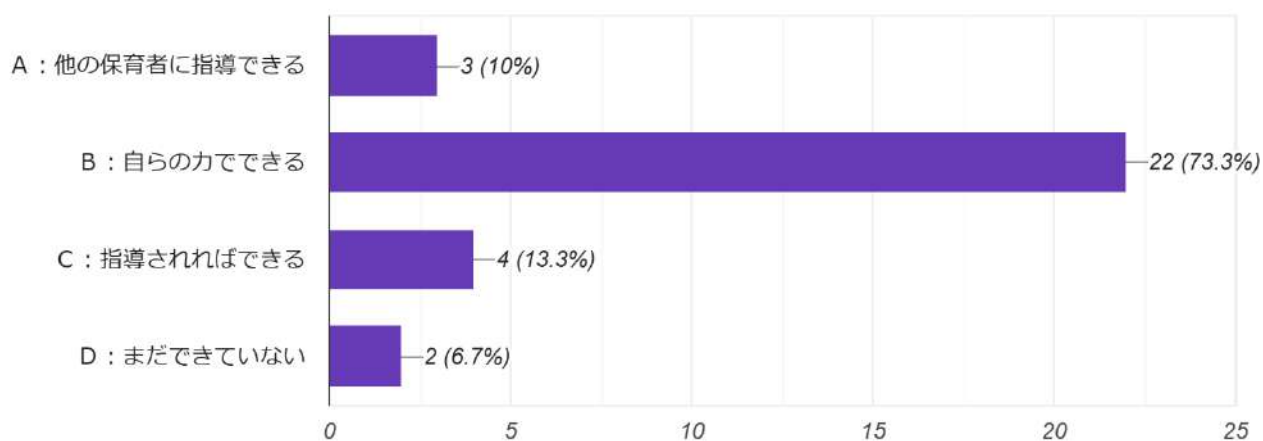
⑥－ 4 生活習慣の自立への過程を理解し、年齢や個々に応じた関わりができていますか

29 件の回答



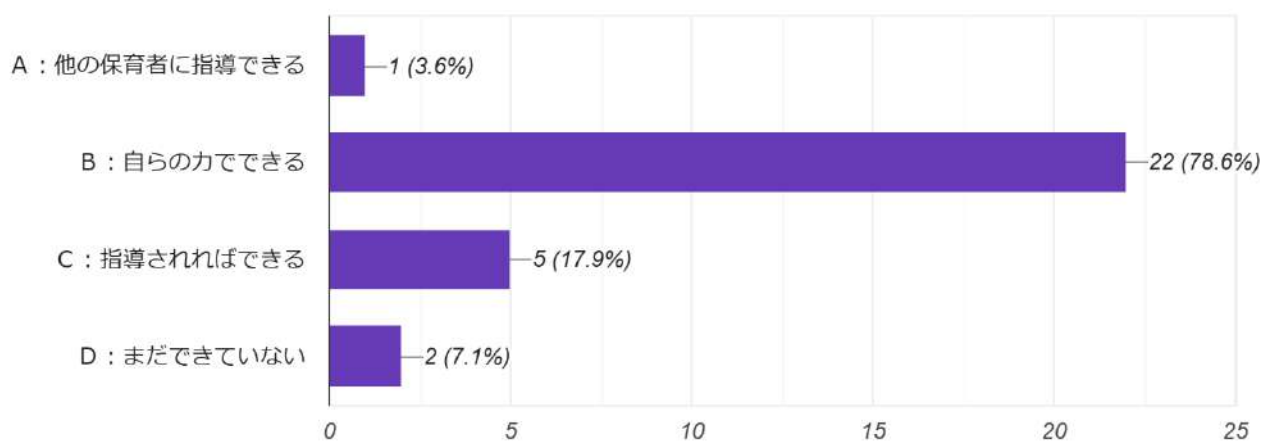
⑥－ 5 落ち着いた雰囲気を保ち、子どもが自分か...んで行えるような言葉がけや援助ができていますか

30 件の回答



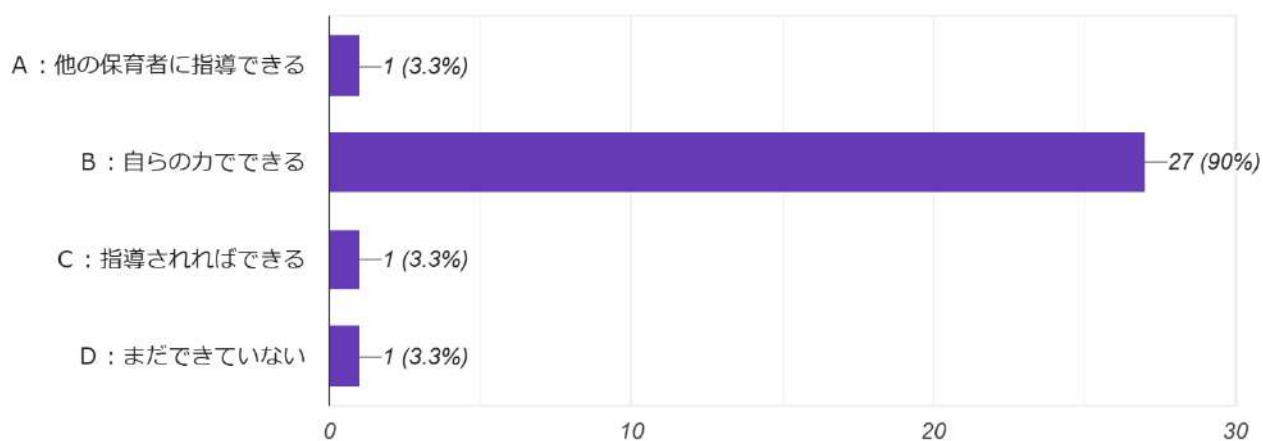
⑦子ども一人ひとりに対応できる保育を行っているか

28件の回答



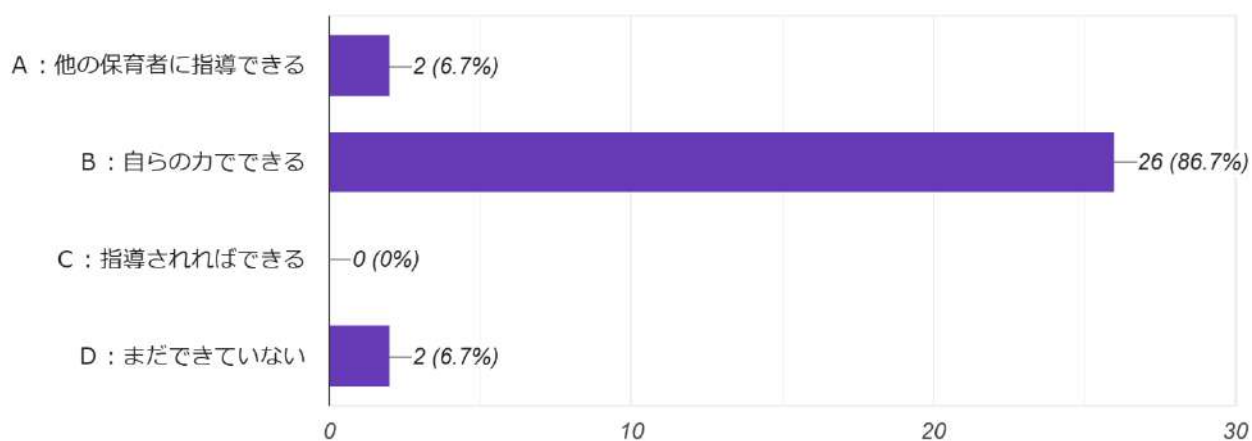
⑦-1 子ども一人ひとりとコミュニケーションを取っているか

30件の回答



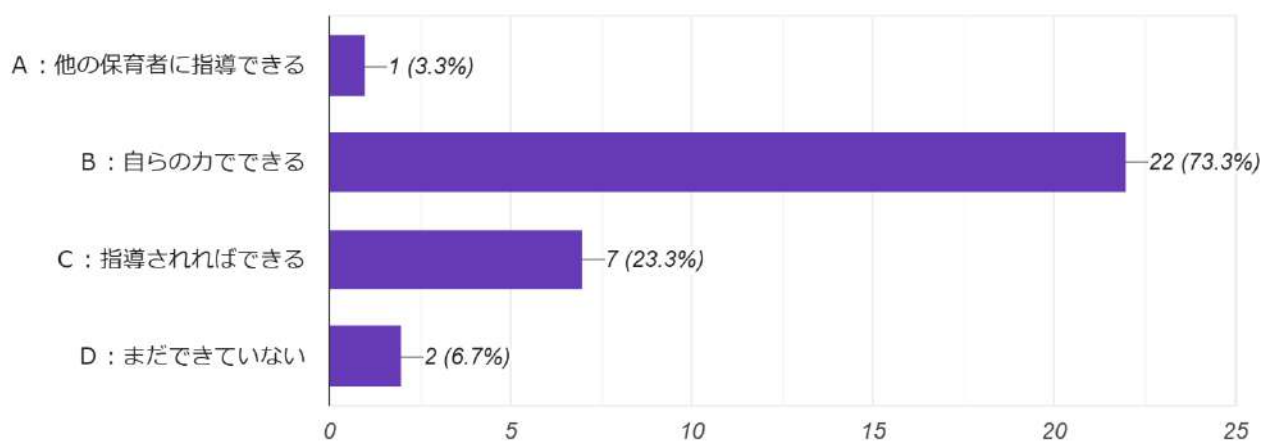
⑦-2 子どもの個性を認めて関わっているか

30件の回答



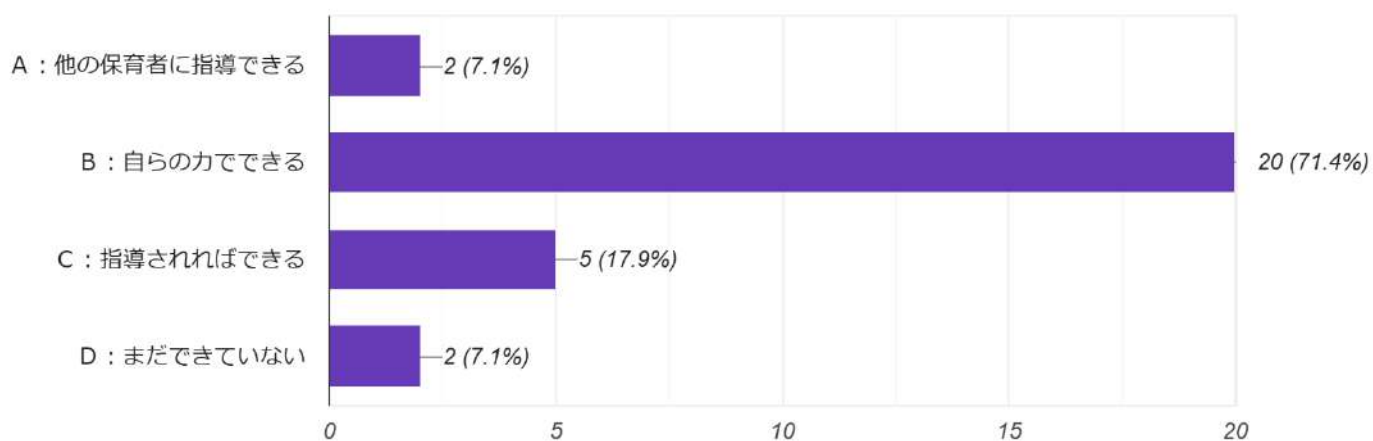
⑦－ 3 子どもから出るサインを見逃していないか

30 件の回答



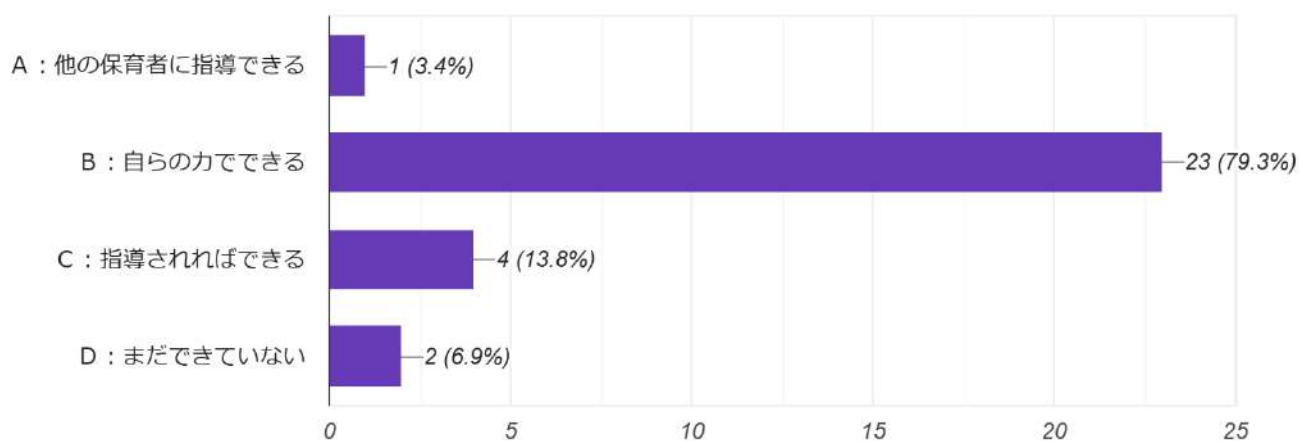
⑦－ 4 一人ひとりの家庭環境や、心身の状況に配慮した関わりができていますか

28 件の回答



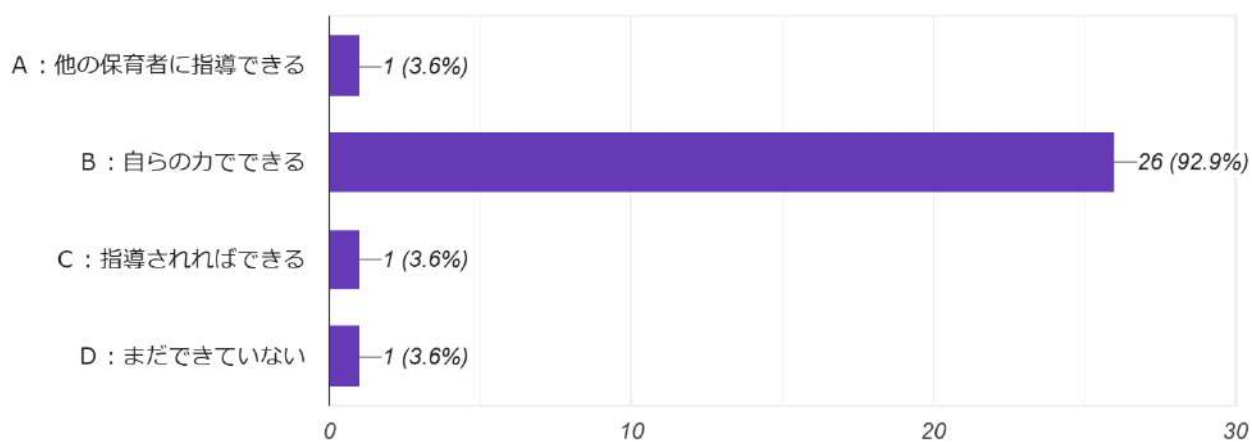
⑦－ 5 一人ひとりの子どもの声に常に耳を傾け、思いを十分に受け入れているか

29 件の回答



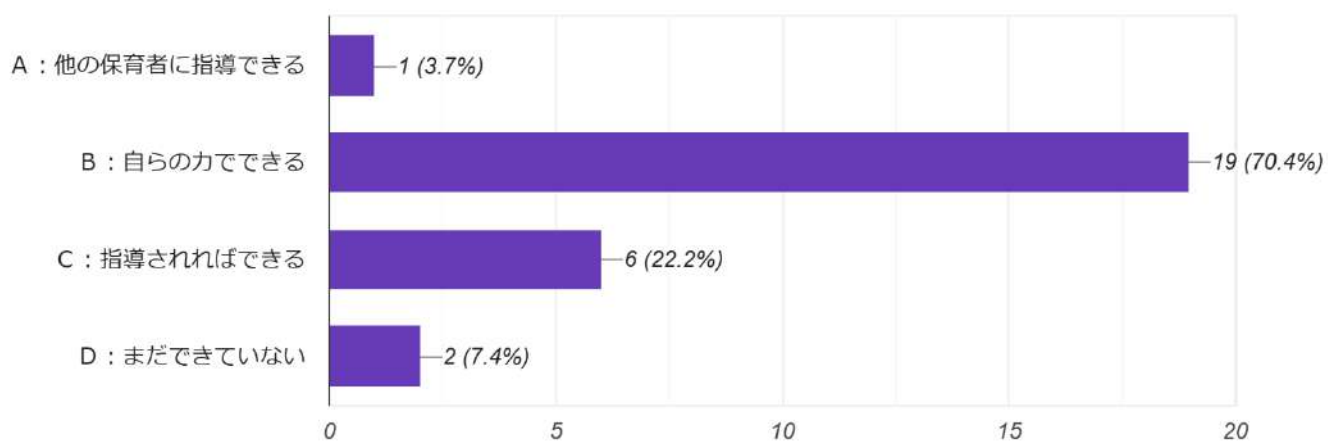
⑧子どもの発達、成長を理解した保育を行っているか

28件の回答



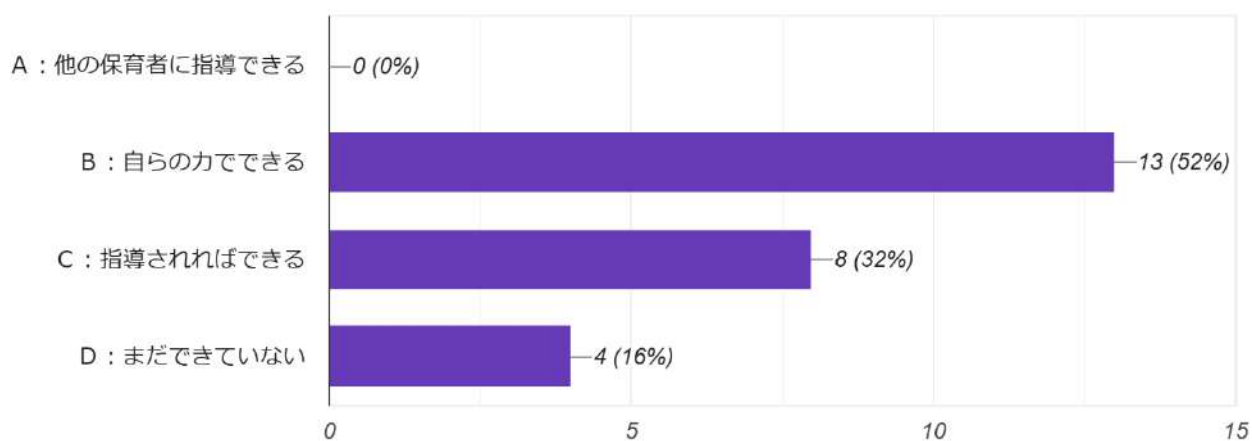
⑧－1 発達を見極め、年齢や興味にあった活動を取り入れているか

27件の回答



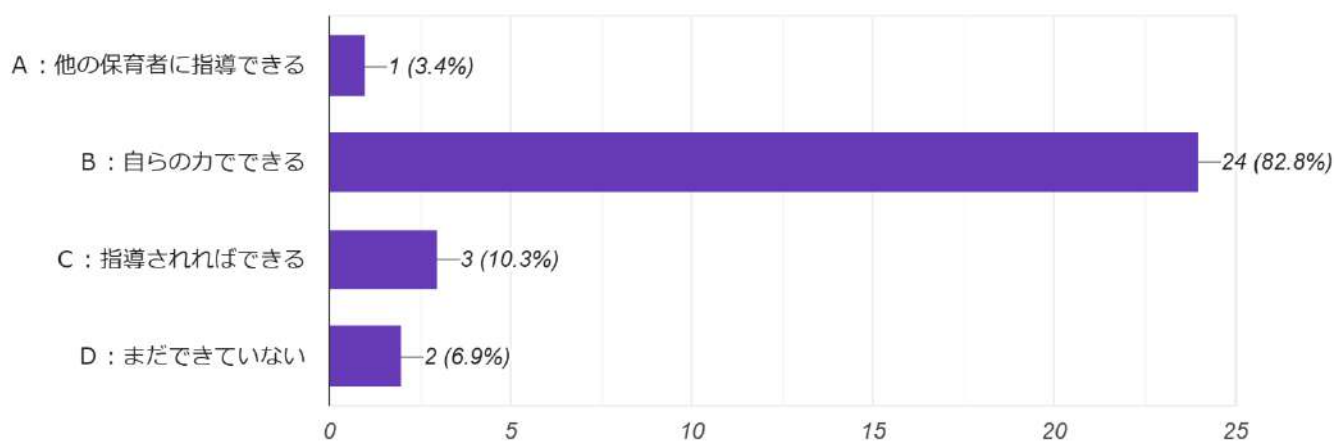
⑧－2 五感に刺激を与えるような環境を作っているか

25件の回答



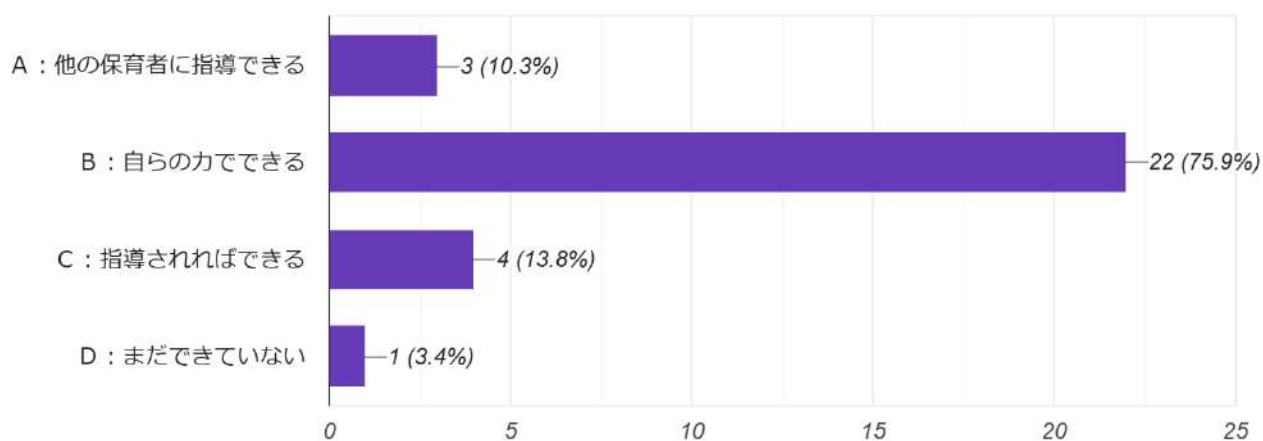
⑧－ 3 言葉の発達に応じた声かけが出来ているか

29 件の回答



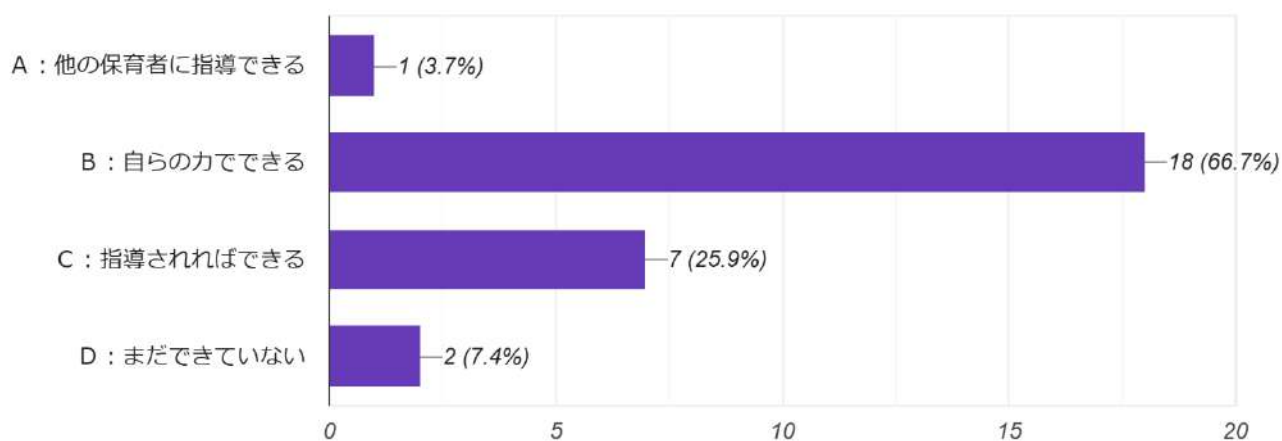
⑧－ 4 おおむねの年齢に合わせた成長段階を理解しているか

29 件の回答



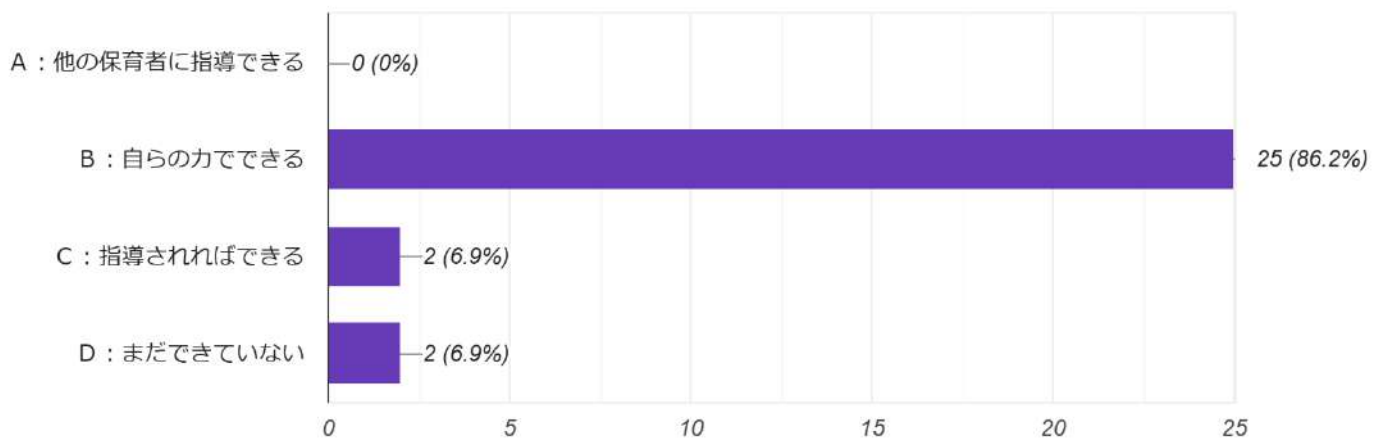
⑧－ 5 子どもの年齢に合った運動能力を把握し、日々の活動に活かしているか

27 件の回答



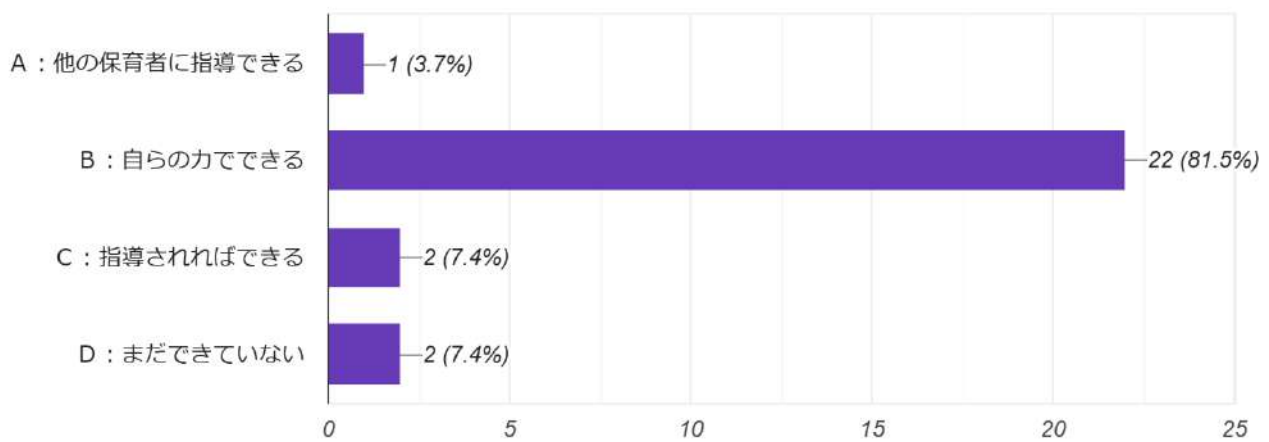
⑨健康管理やケガ防止など、安全管理に関する行動ができているか

29 件の回答



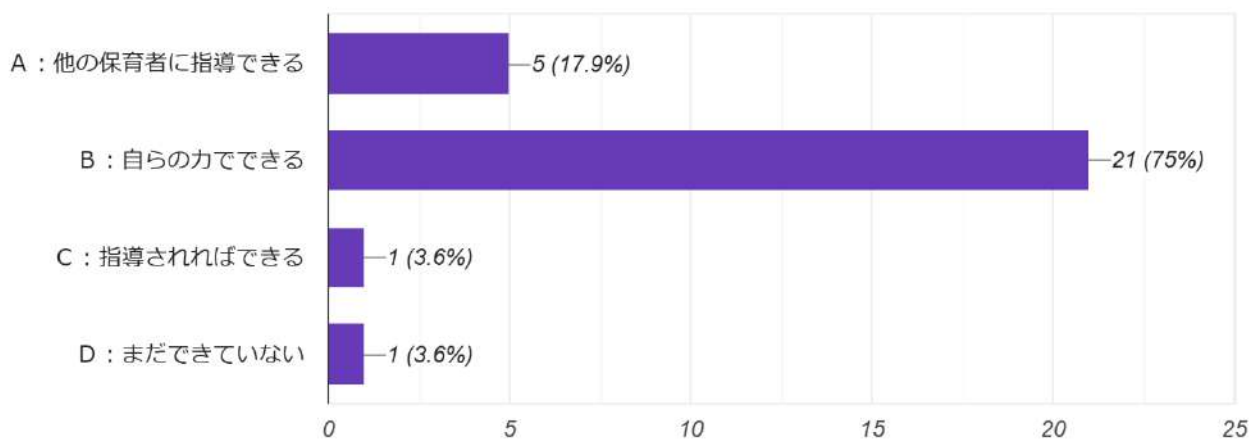
⑨－１朝の視診を行いながら子どもに合わせた対...保護者を安心させて送り出すことができているか

27 件の回答



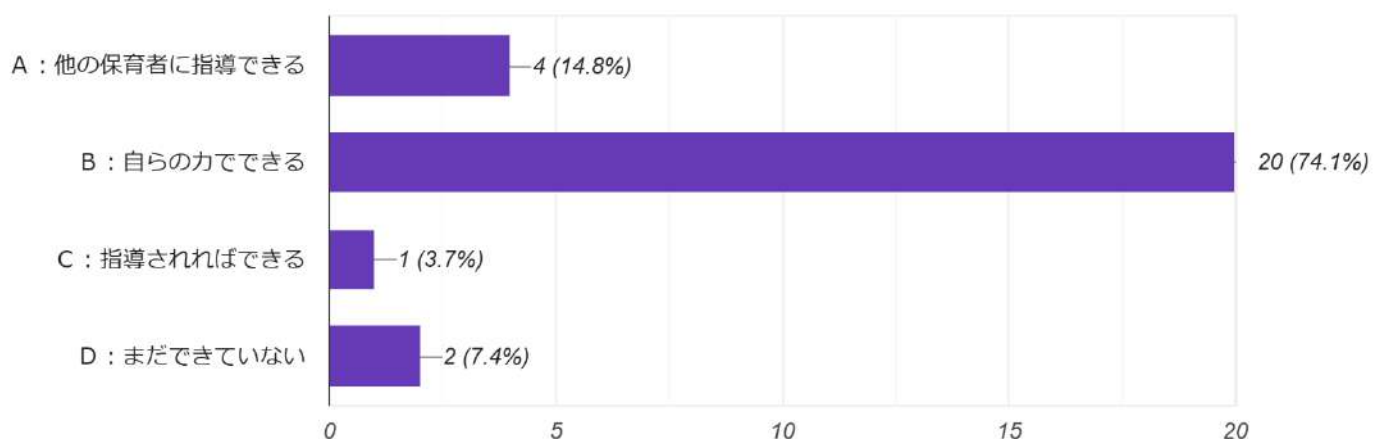
⑨－２子どもの様子に異常が見られたときは先輩や看護師に相談するなど適切な処置ができているか

28 件の回答



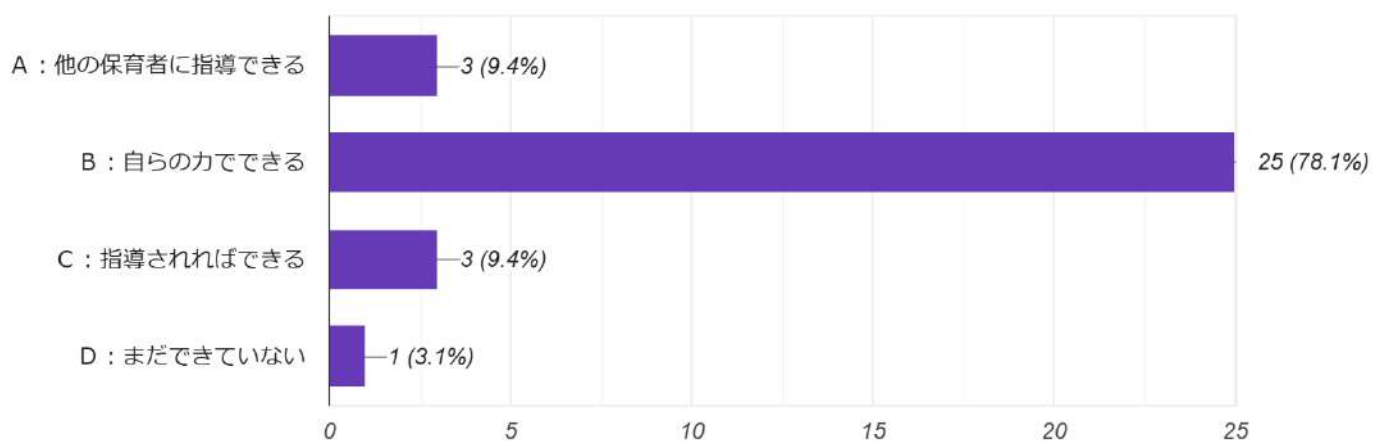
⑨－ 3 健康診断の結果を子どもに関係する他の職員と共有しているか

27 件の回答



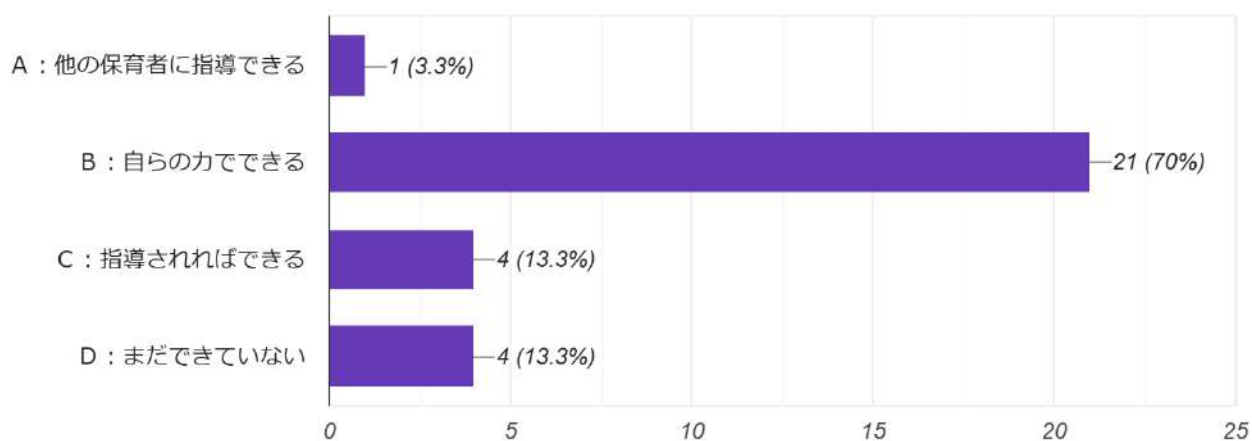
⑨－ 4 一人ひとりの子どもの発育状態やアレルギーの有無などを把握しているか

32 件の回答



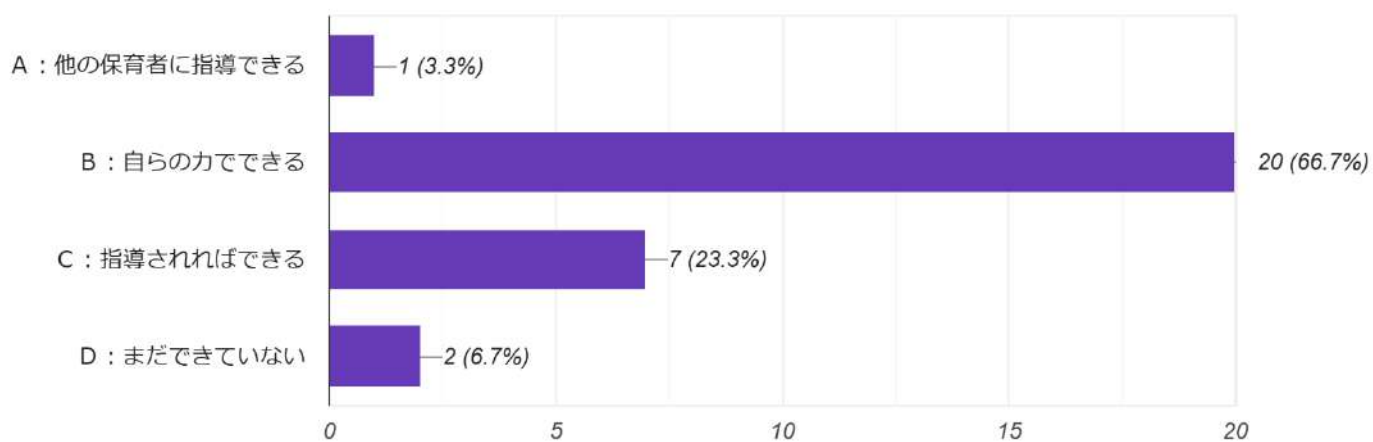
⑨－ S I D S（乳児突然死症候群）や誤飲しやすい...どについて理解し、正しくチェックできているか

30 件の回答



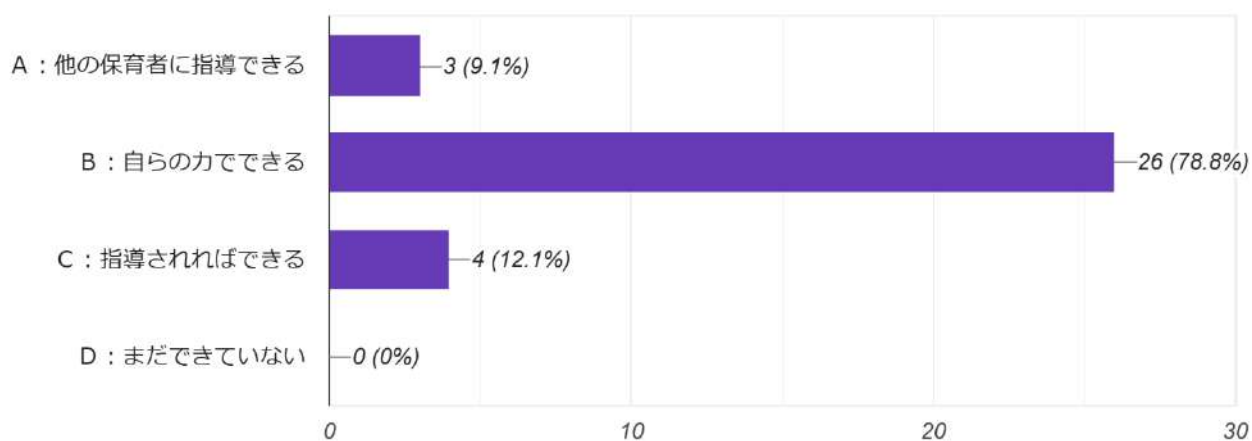
⑩集団感染防止のために必要な対策を熟知し、行動に反映できているか

30 件の回答



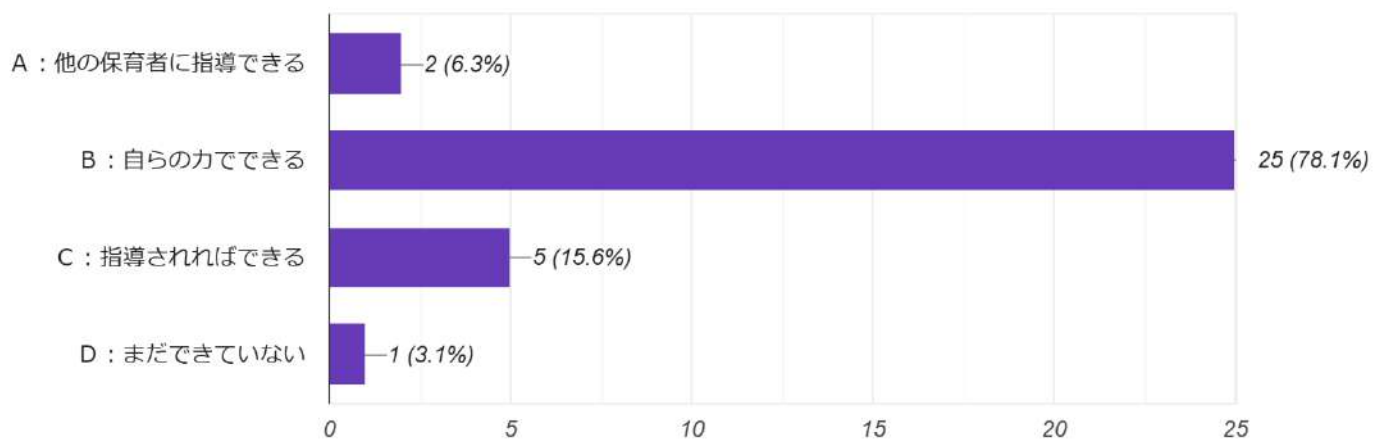
⑩－ 1 正しい手順で手洗いをしているか

33 件の回答



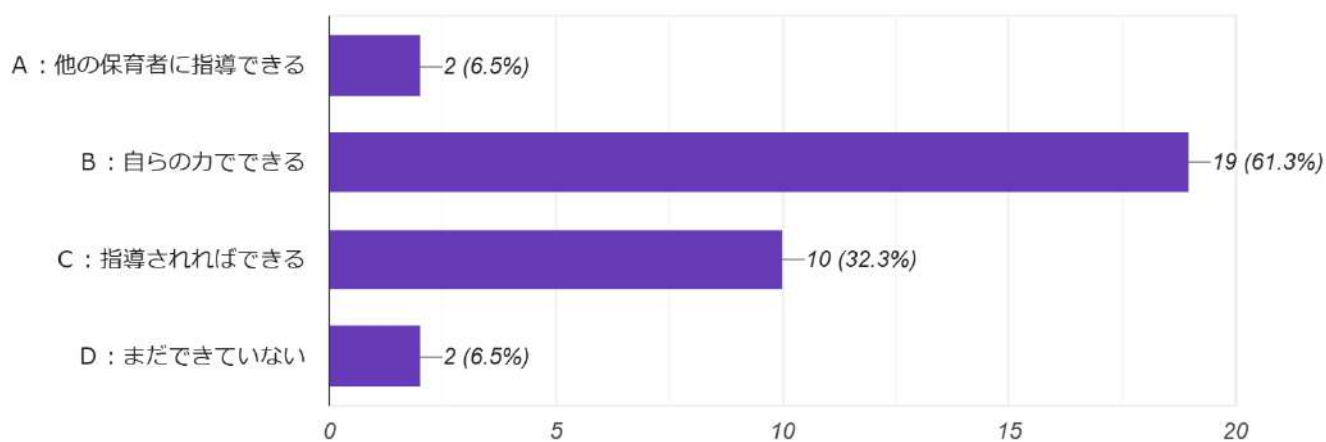
⑩－ 2 感染症について理解し、仕事に反映しているか

32 件の回答



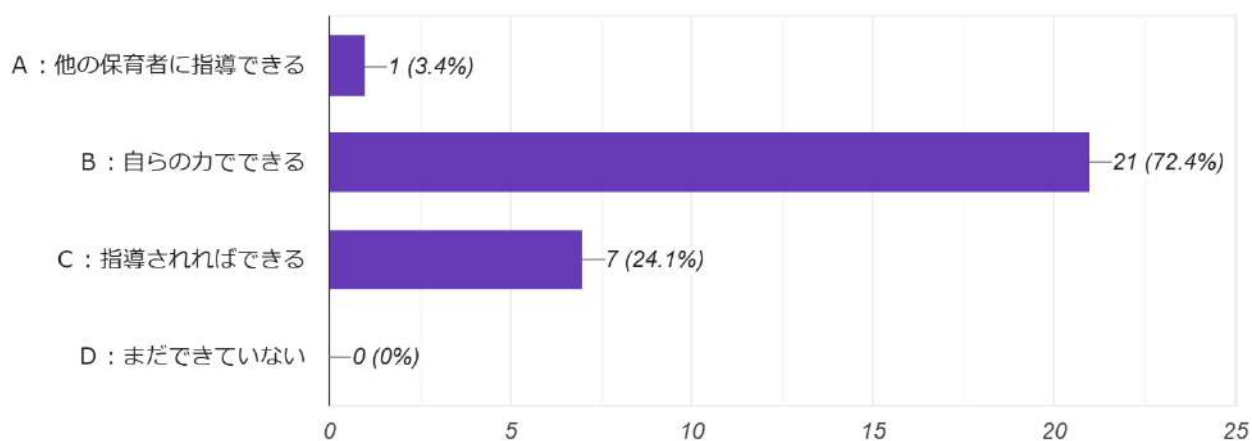
⑩－ 3 病気やケガが発生したとき、適切な判断及び処置ができているか

31 件の回答



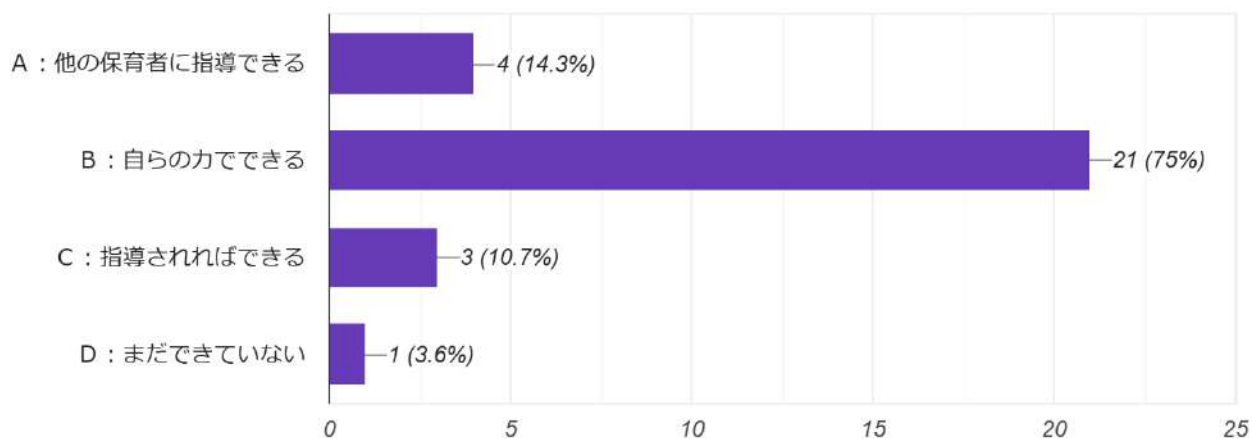
⑩－ 4 子どもに、なぜ手洗い・うがいが必要かなど、衛生について重要性を伝えているか

29 件の回答



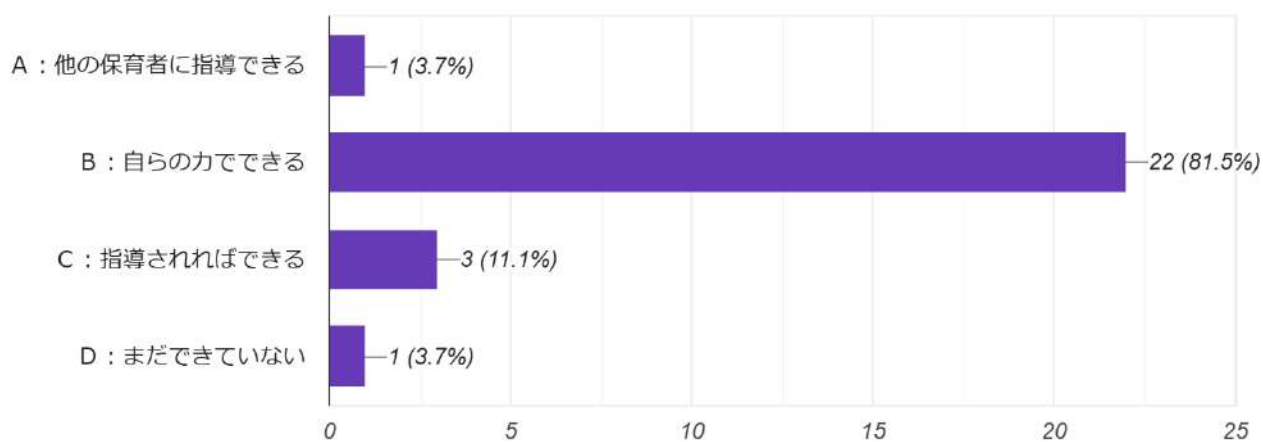
⑩－ 5 子どもの具合が悪いとき、保護者に症状を伝え、適切な対応がとれているか

28 件の回答



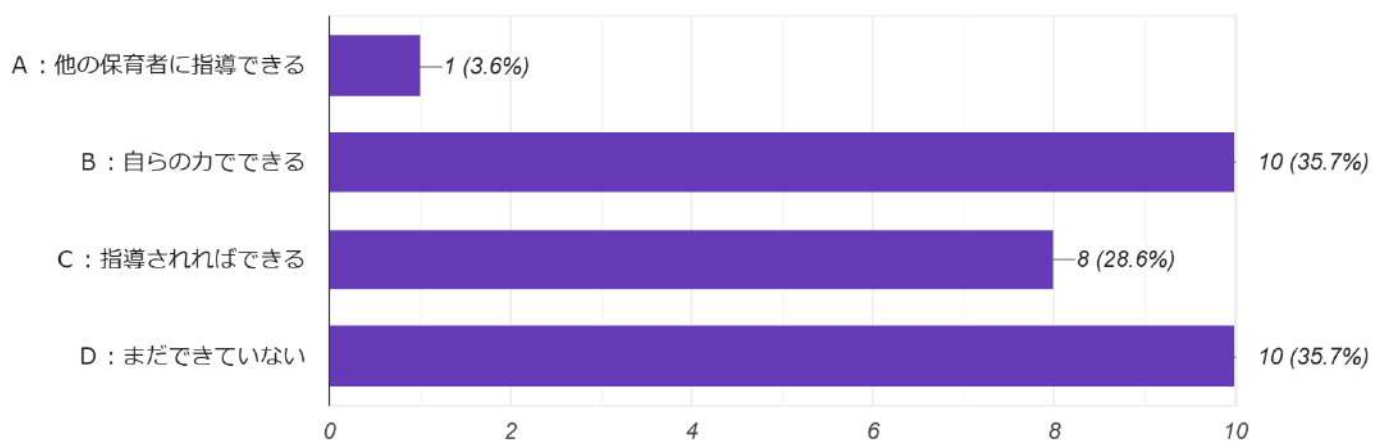
⑪遊具・玩具などの安全管理が行き届いた保育を行っているか

27件の回答



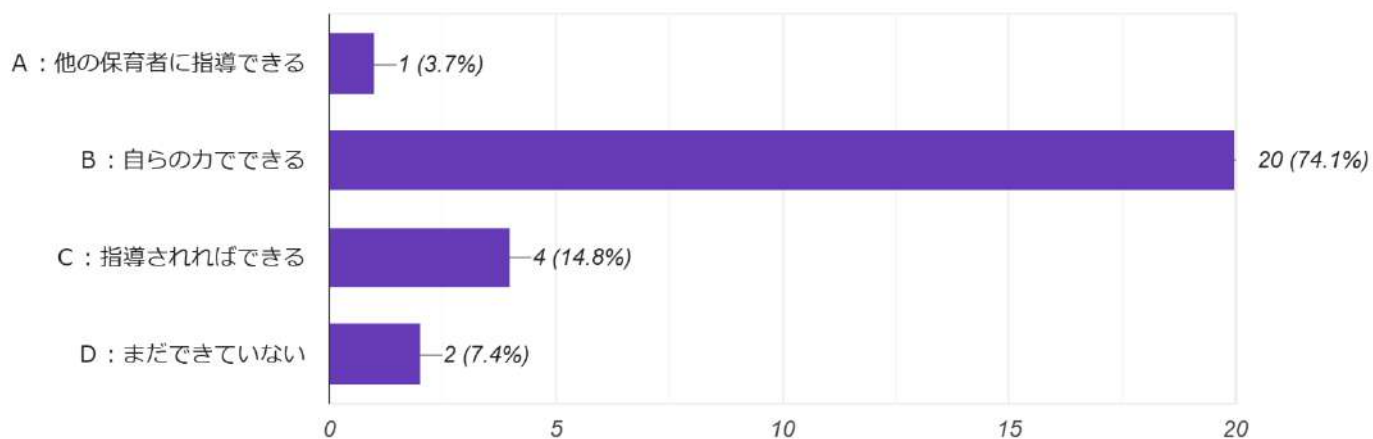
⑪－1 園舎内外に危険な者や不審な点がないかの確認を1日1回は行えているか

28件の回答



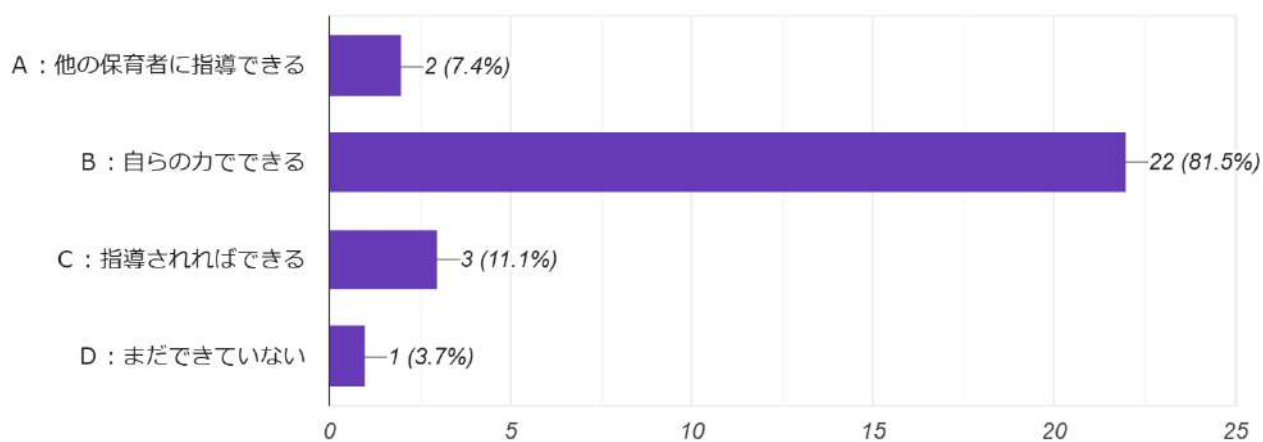
⑪－2 年齢別発達特徴を捉え、安全な環境設定ができているか

27件の回答



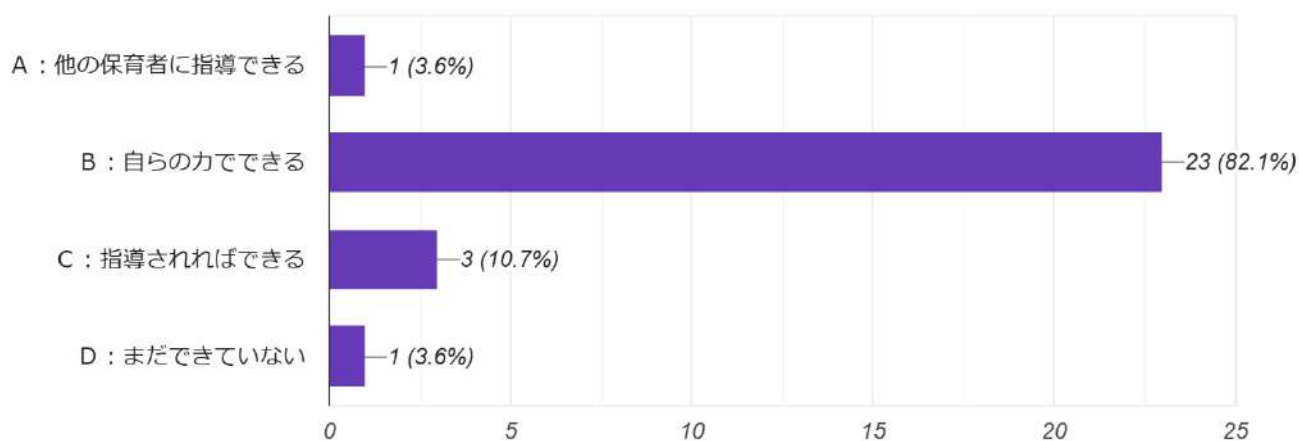
⑪－ 3 ケガにつながった状況を把握し、再び怒らないよう改善策をとっているか

27 件の回答



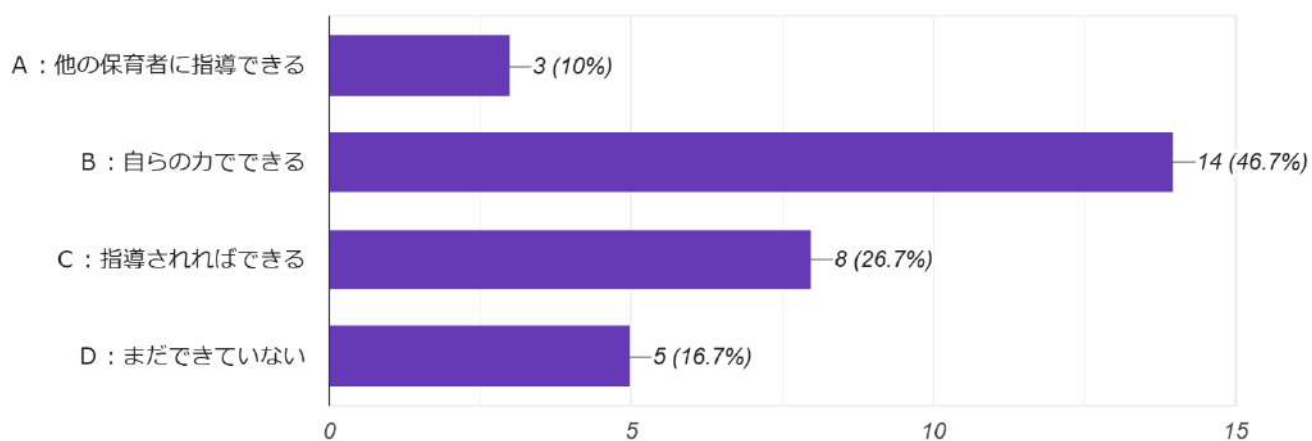
⑪－ 4 玩具・用具などの破損や修理は、適切に処理されているか

28 件の回答



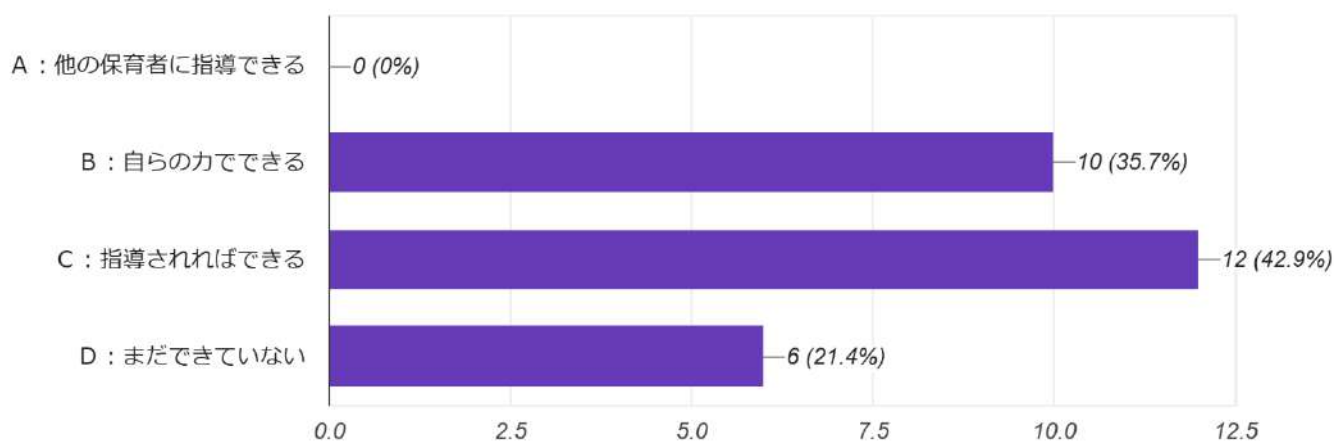
⑪－ 5 「ヒヤリ・ハット事例集」などを活用し、...持ち、事故防止のための環境改善に努めているか

30 件の回答



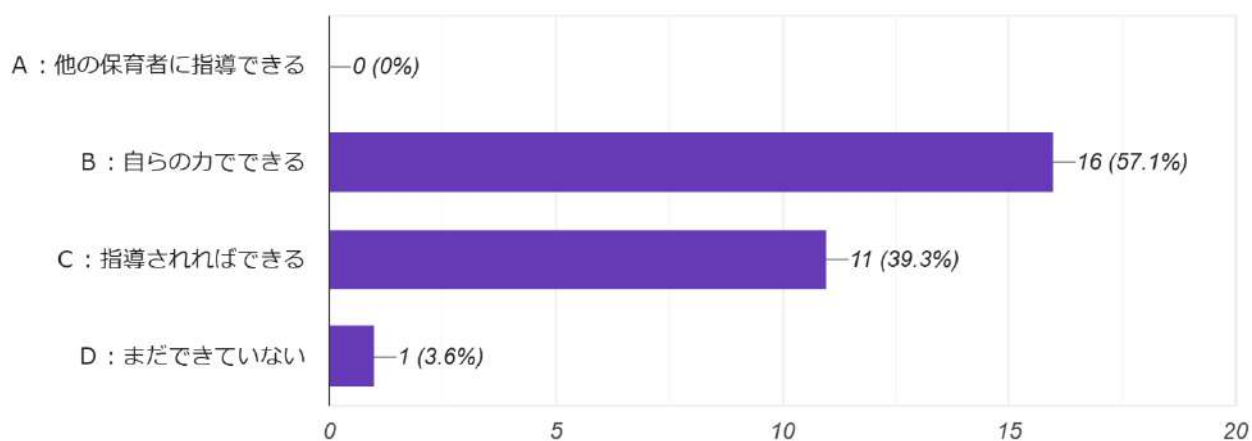
⑫ 気になる子どもの保育、障がい児保育などについて理解し、実践できているか

28 件の回答



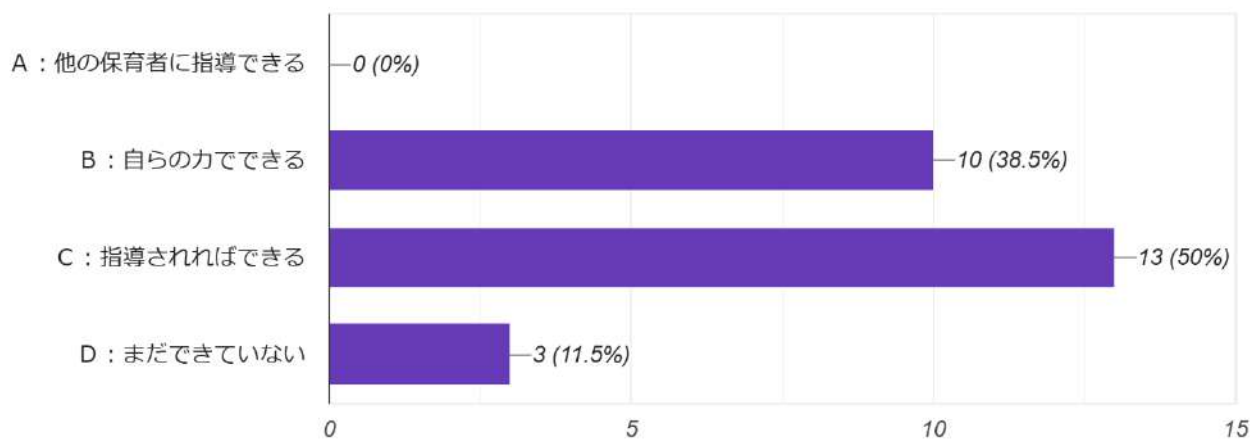
⑫－1 気になる子どもと周囲の子どもが、互いの良さを感じ取られるように心を配っているか

28 件の回答

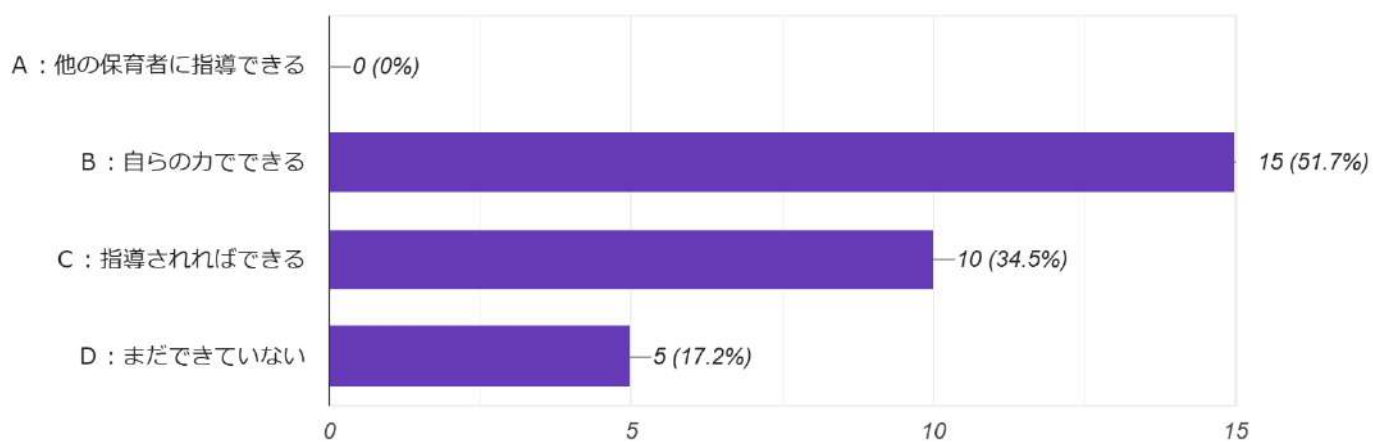


⑫－2 気になる子の保護者と話し合う場などを日常的に設け、保護者への支援を心がけているか

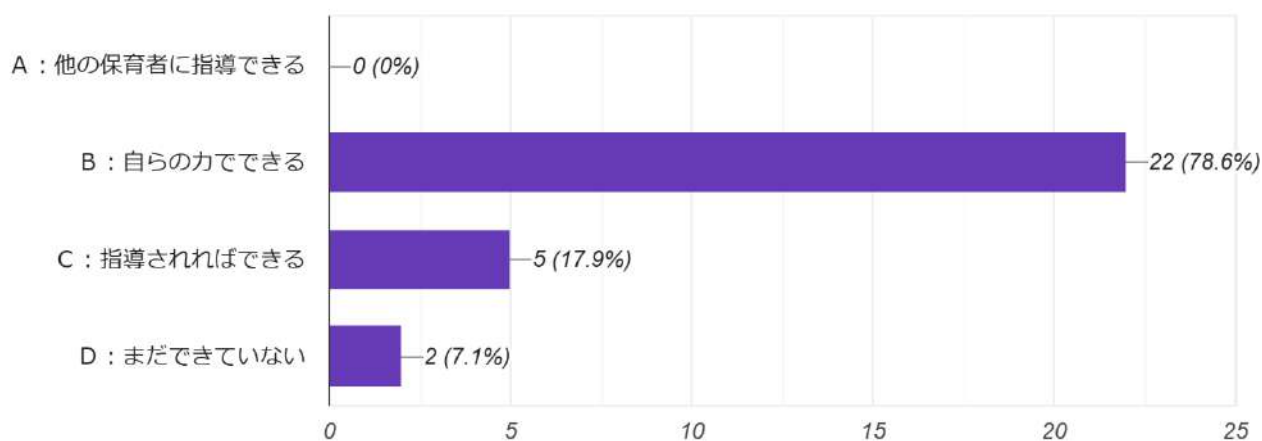
26 件の回答



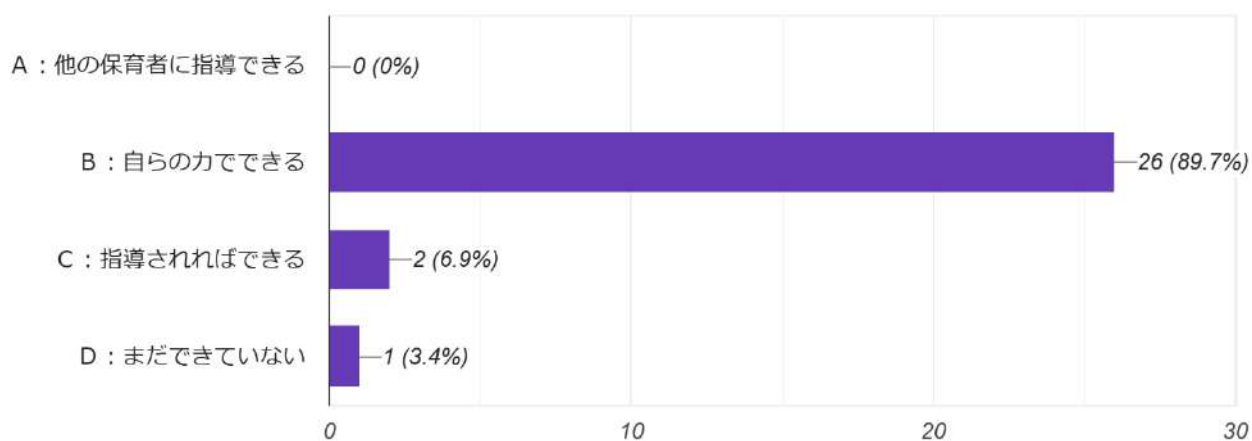
⑫－ 3 気になる子ども、障がい児保育について、...輩に相談する等、積極的に学ぼうと努めているか
29 件の回答



⑫－ 4 身体的虐待や不適切な養育の発見に努めているか
28 件の回答

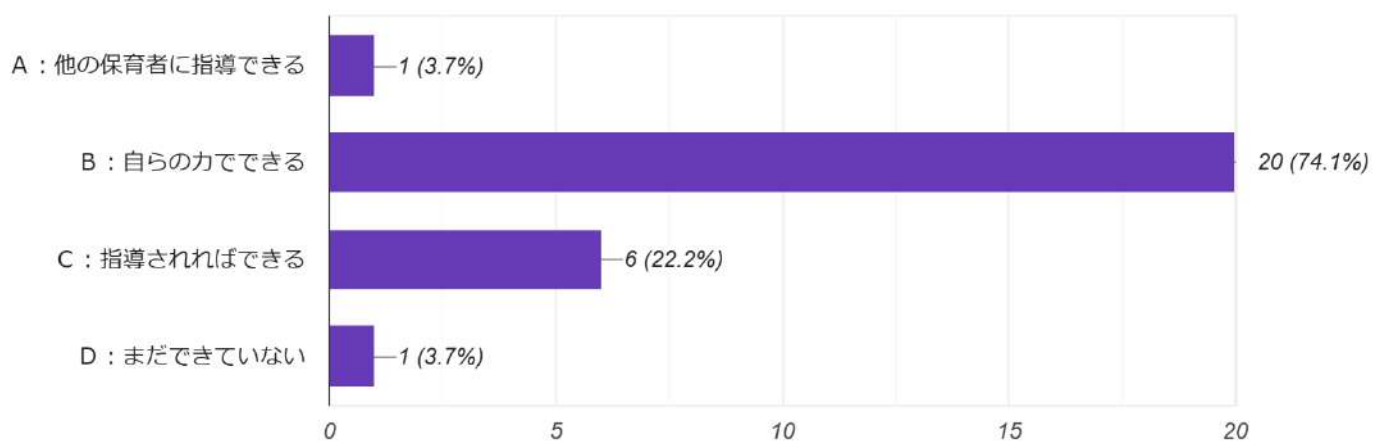


⑫－ 5 職員間の共通理解のもと、適切に援助ができていますか
29 件の回答



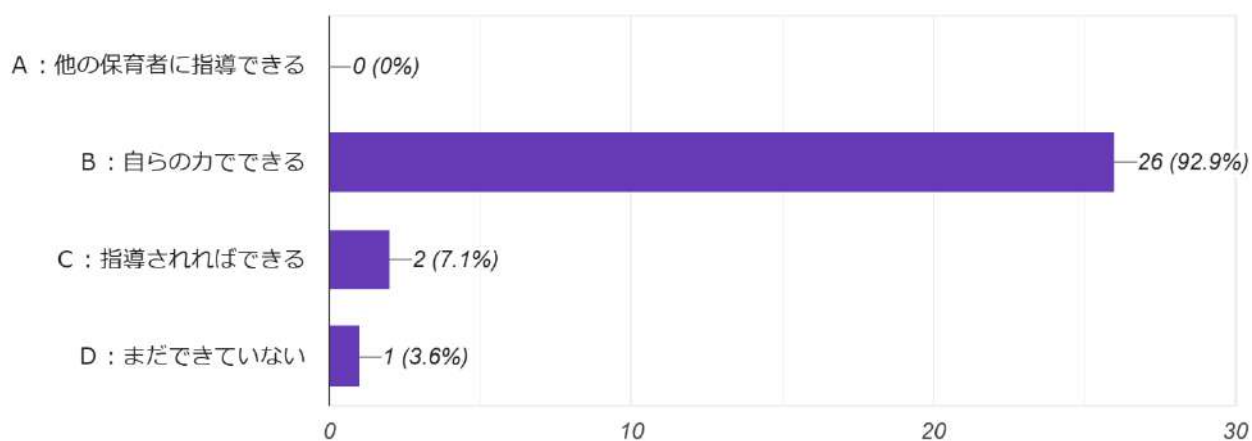
⑬保護者との間で、適切なコミュニケーションを行えているか

27件の回答



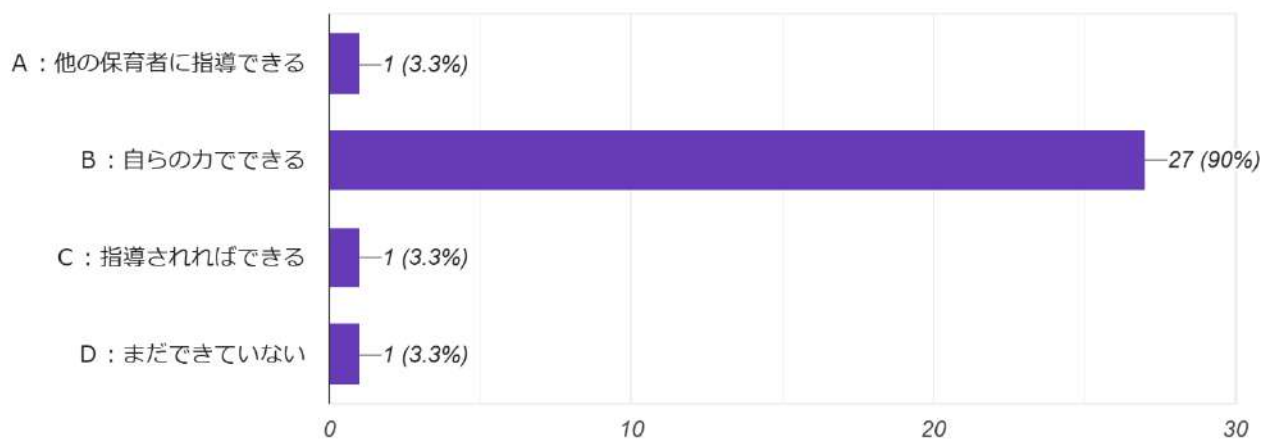
⑬－１ 保護者への伝達の際は、専門用語を使わず分かりやすい言葉を使っているか

28件の回答

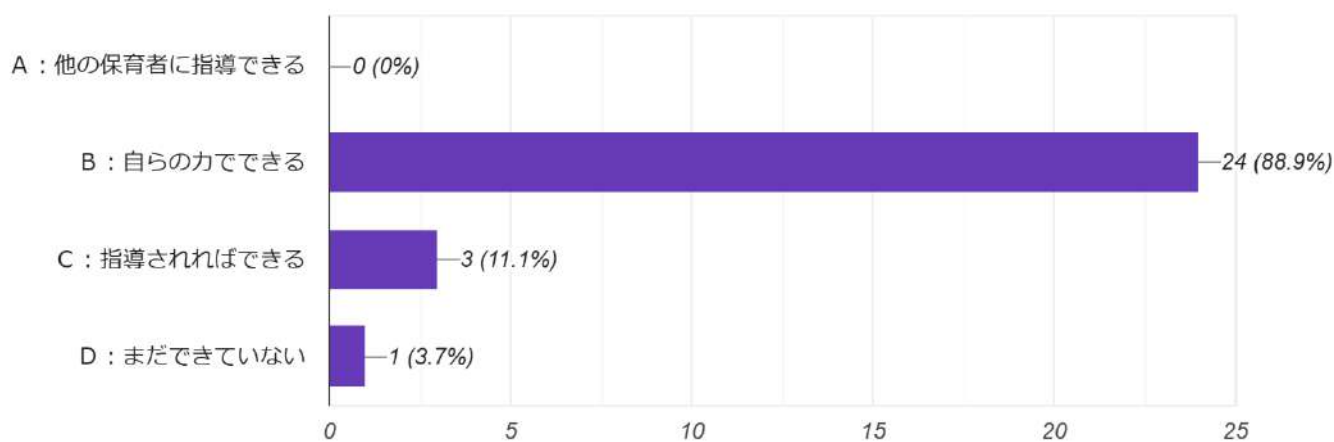


⑬－２ どの保護者にも笑顔で敬語を使っは無し、平等に接しているか

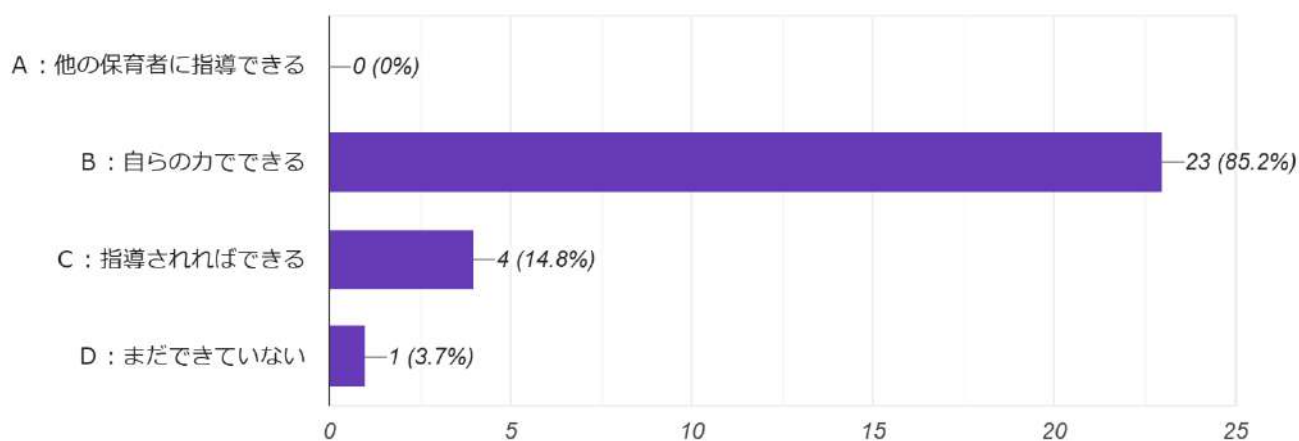
30件の回答



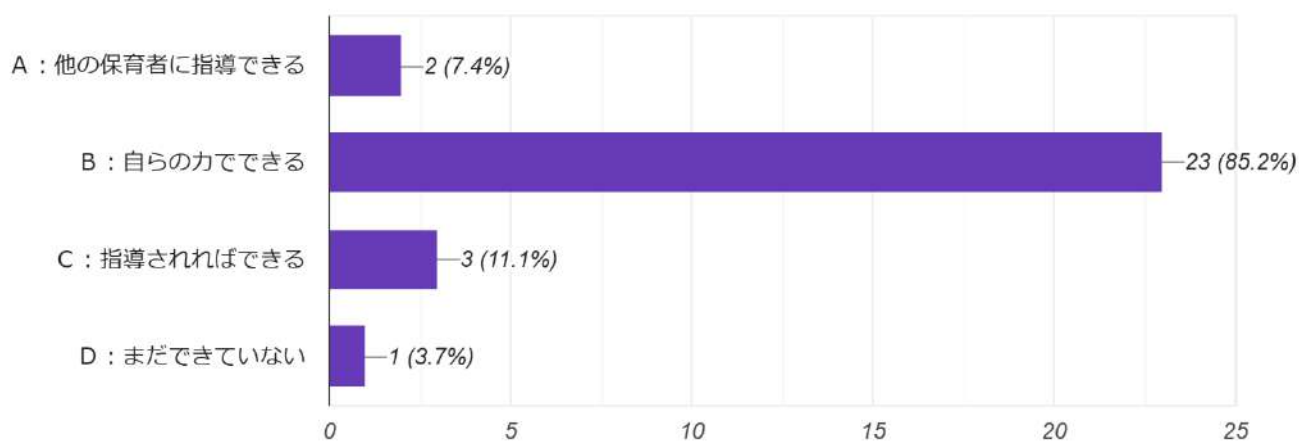
⑬－ 3 成長に対する喜びや期待を高められるよう...今の子どもの姿を具体的に保護者に伝えているか
27 件の回答



⑬－ 4 保護者の気持ちを素直に受け止めているか
27 件の回答

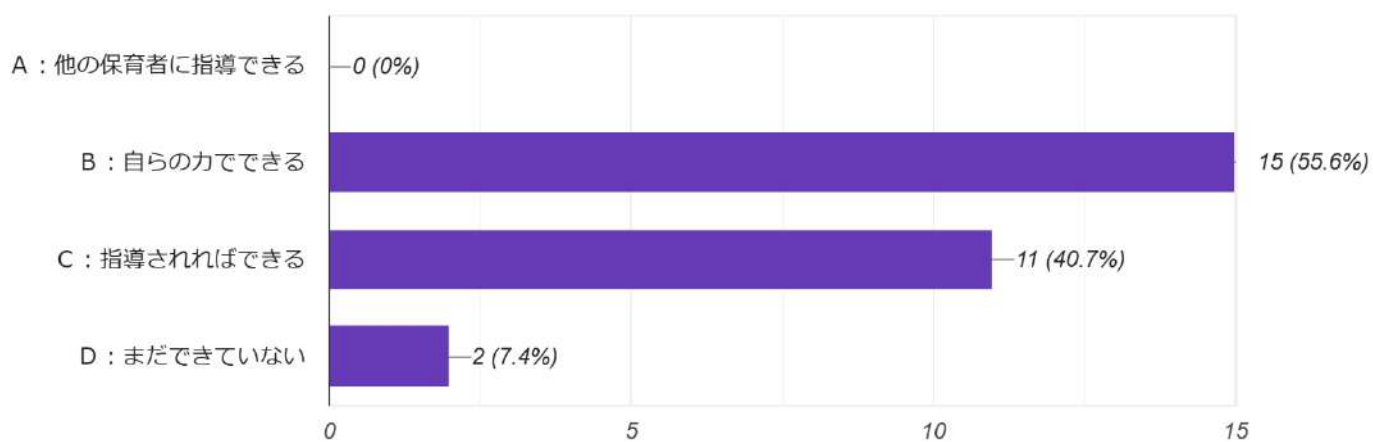


⑬－ 5 プライバシーに配慮した対応ができているか
27 件の回答



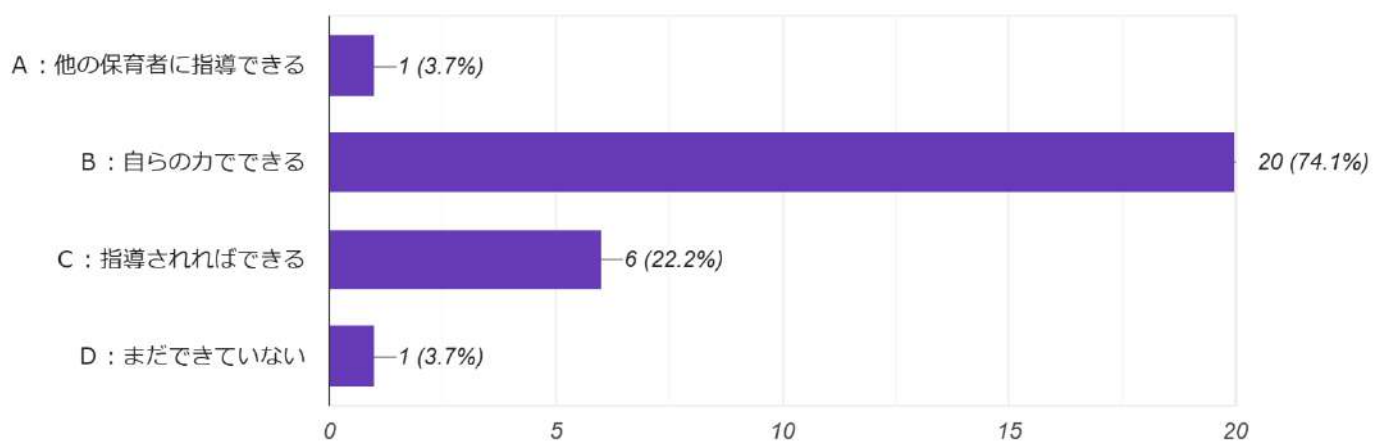
⑭保護者に対する適切な支援とはどのようなものを把握し、実行できているか

27件の回答



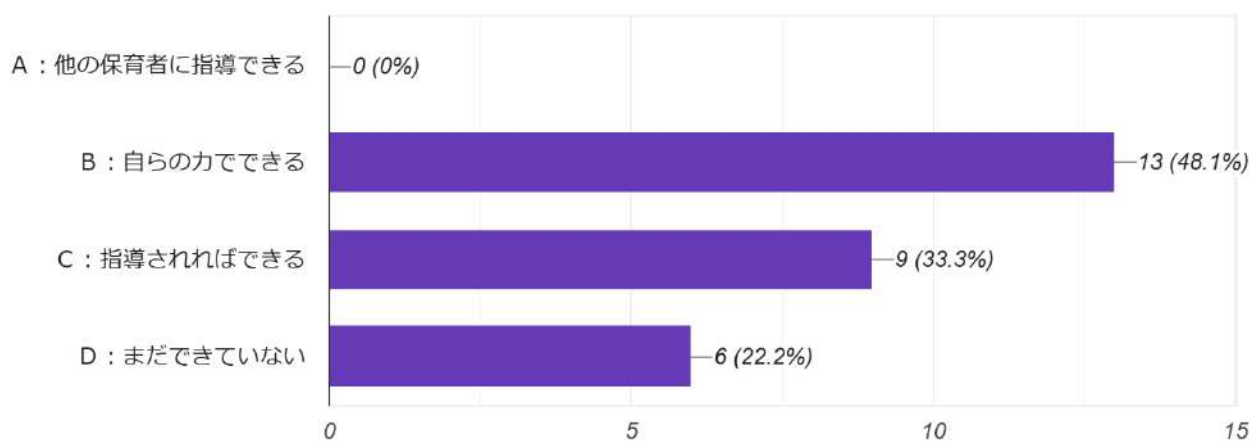
⑭－１家庭や育児の状況、問題点などを理解しながら対応できているか

27件の回答



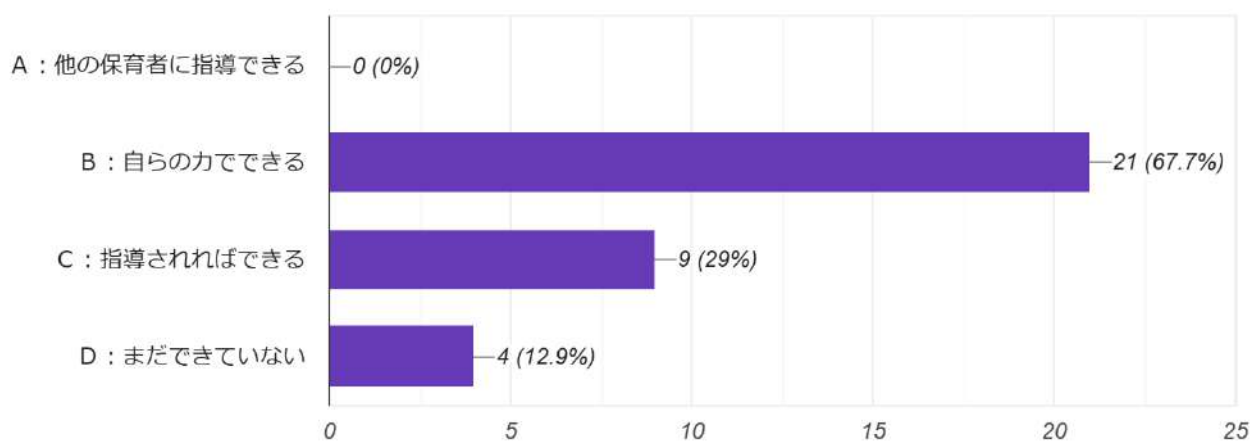
⑭－２年齢別の発達、障害などについて情報を提...成長を見守る上で必要な知識を啓蒙できているか

27件の回答



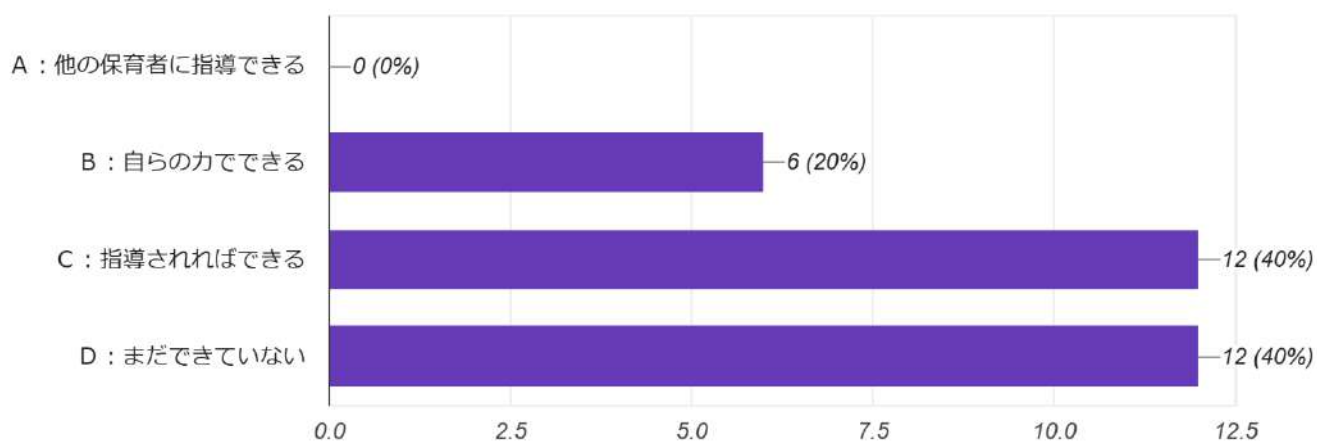
⑭－ 3 子育て支援について理解しているか

31 件の回答



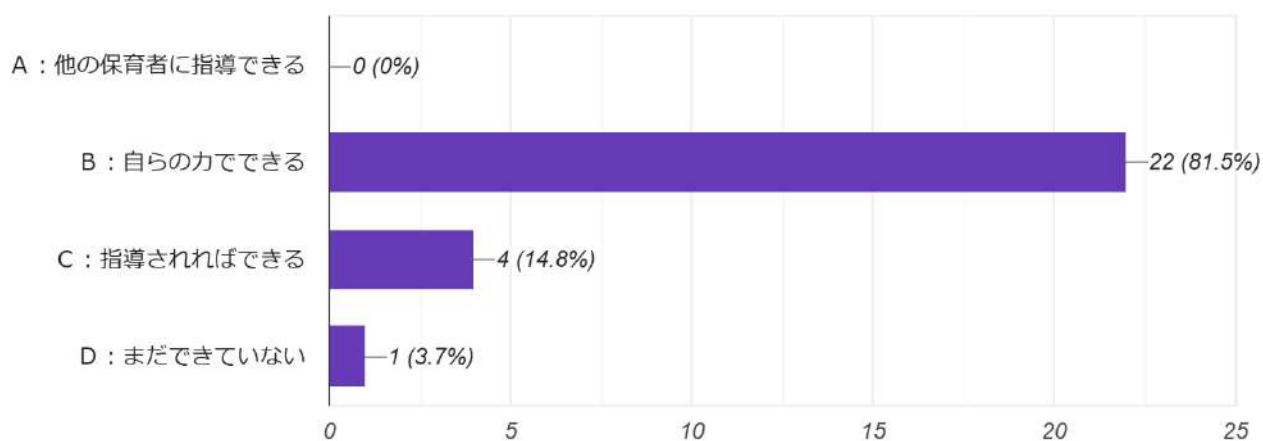
⑭－ 4 支援の取組について、園内、地域の人に働きかけをしているか

30 件の回答



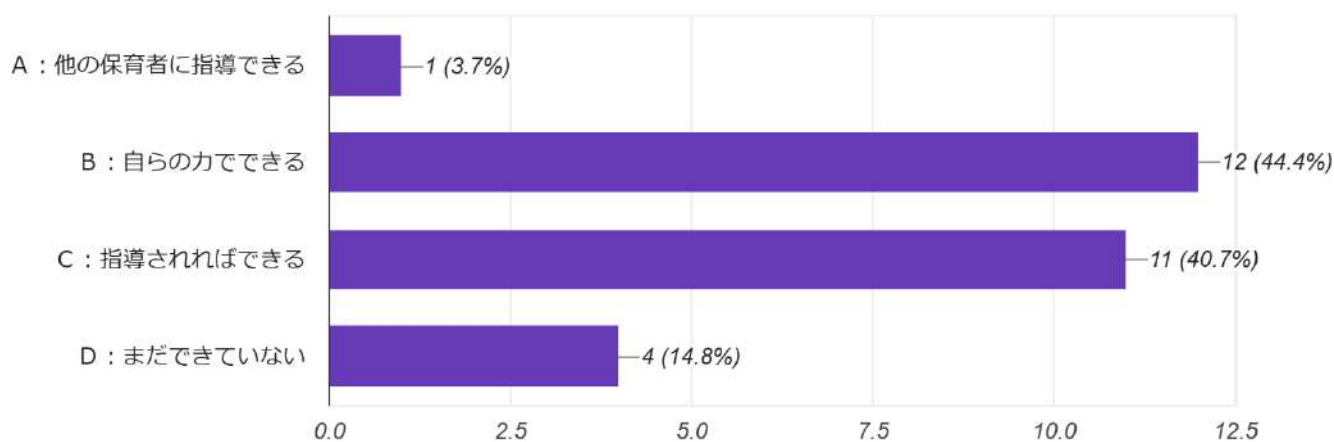
⑭－ 5 子育てや就労を支えるために、保護者の気持ちに配慮しながら接しているか

27 件の回答



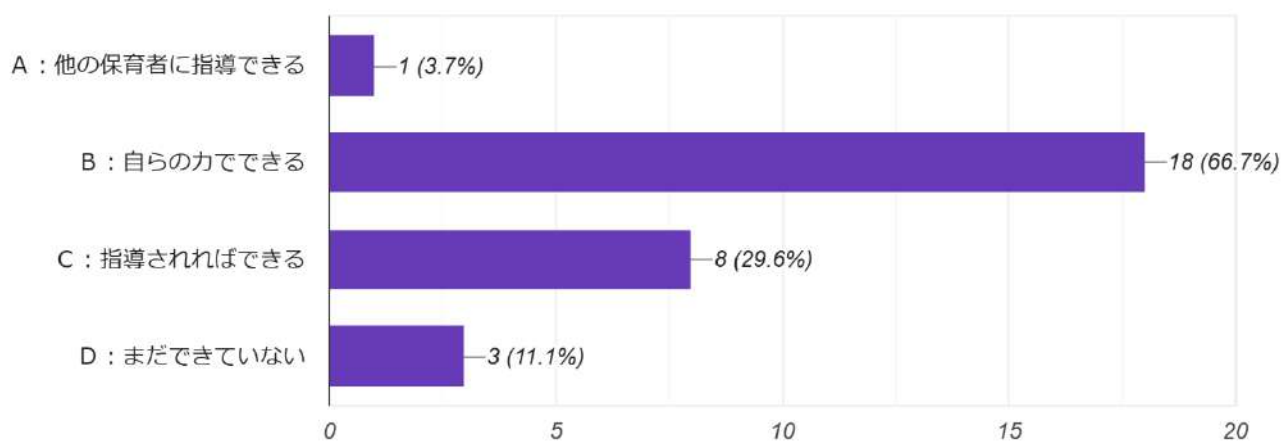
⑮指導計画などを適切に策定し実行に反映するなど、計画的な保育が実践できているか

27件の回答



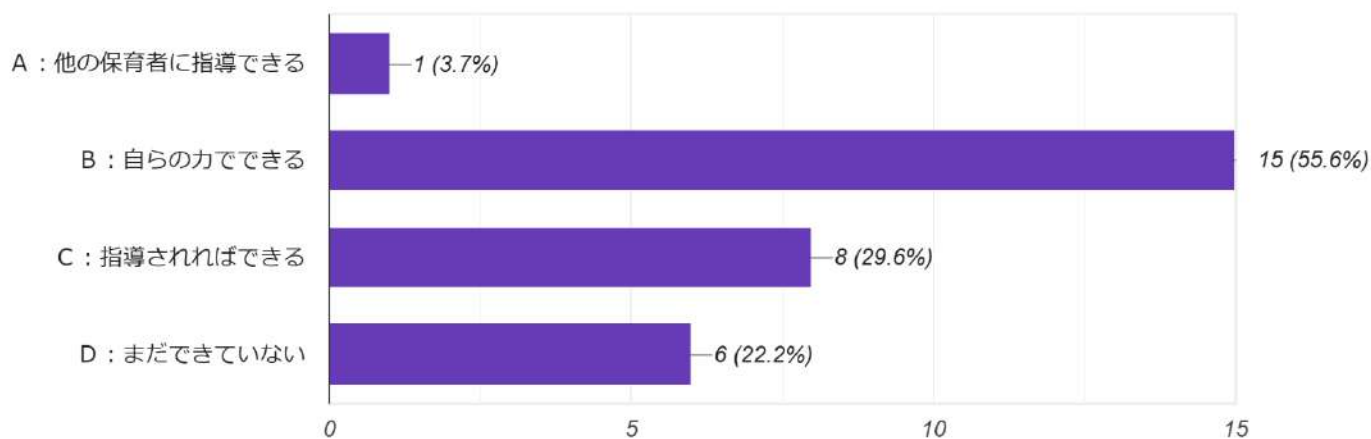
⑮－１見通しを持って保育・幼児教育に取り組み...に応じて考えたり、事前準備をしたりしているか

27件の回答

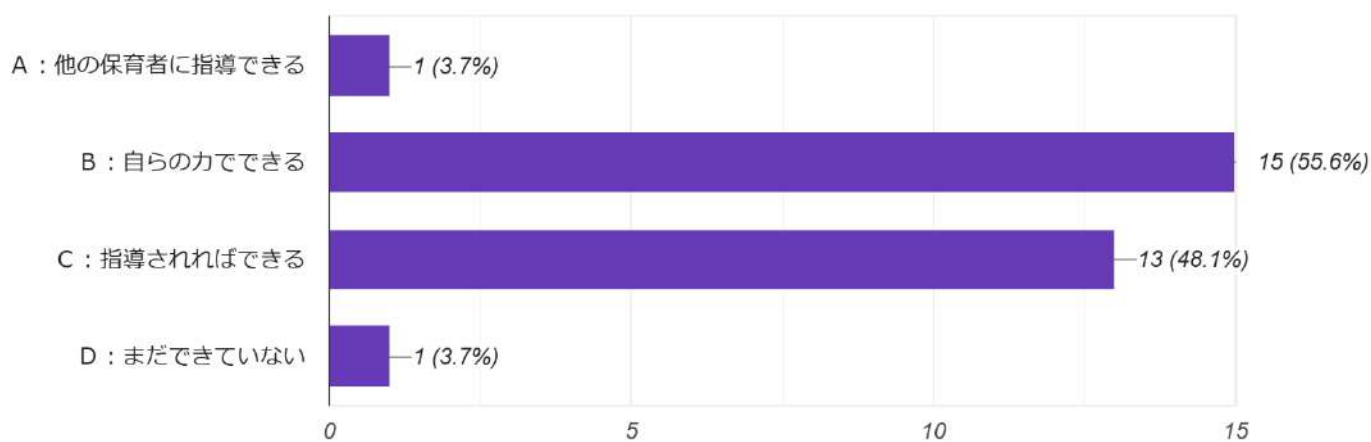


⑮－２年齢別保育、異年齢保育の中で育つもの、...年齢別、異年齢での保育・幼児教育を行えているか

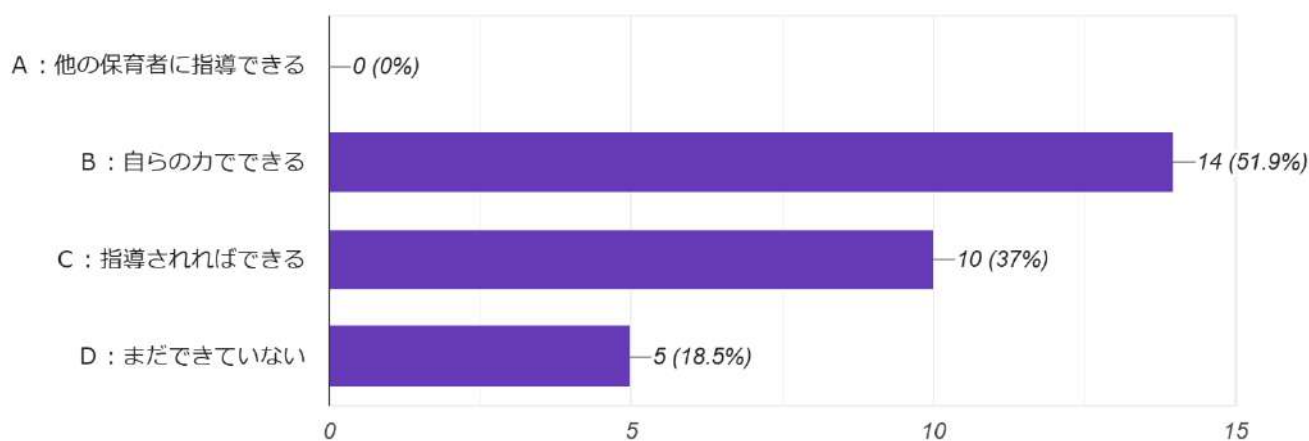
27件の回答



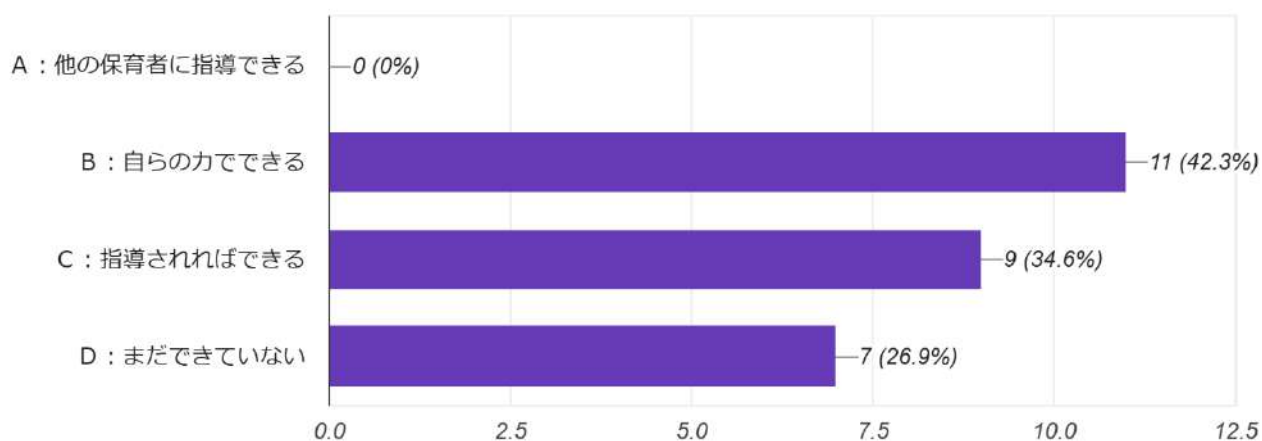
⑮－ 3 子どもの姿、興味・関心に基づいて計画を...直したり、次の計画に活かすなどが行えているか
27 件の回答



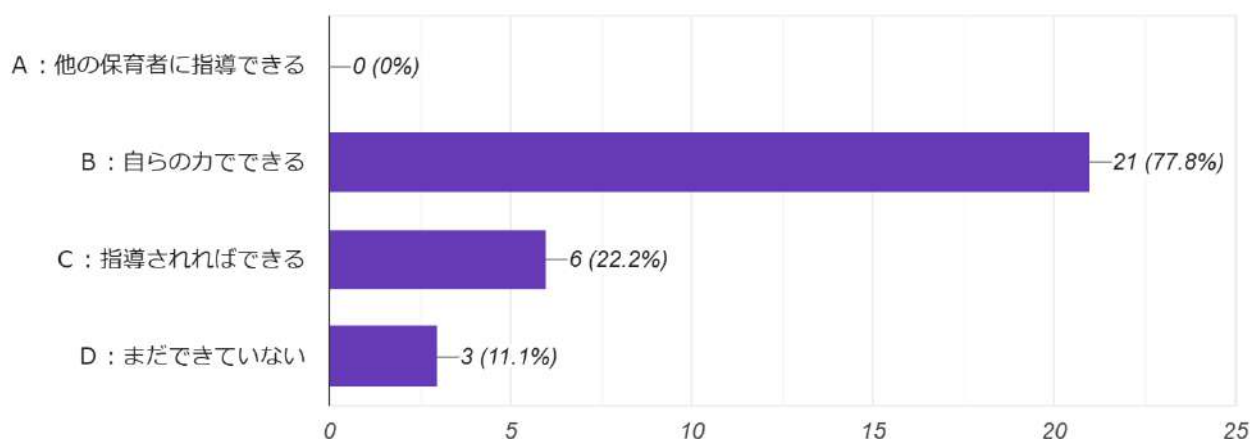
⑮－ 4 自分の担当年齢だけでなく、園に在籍する...し、保育・幼児教育にあたることができていないか
27 件の回答



⑮－ 5 保育家庭・教育課程に基づいて各種書類の作成ができていないか
26 件の回答



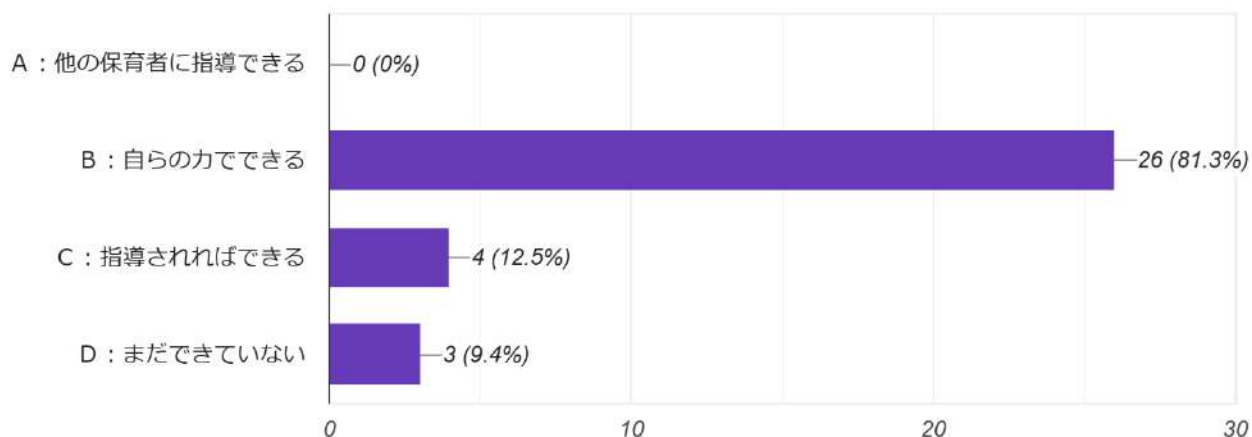
⑮－ 6 指導計画は、保育課程・教育課程に基づき...発達を見通して作るべきであると理解しているか
27 件の回答



⑮－ 7 計画や記録を通して日々、自らの実践を振り返り自己評価しているか
28 件の回答

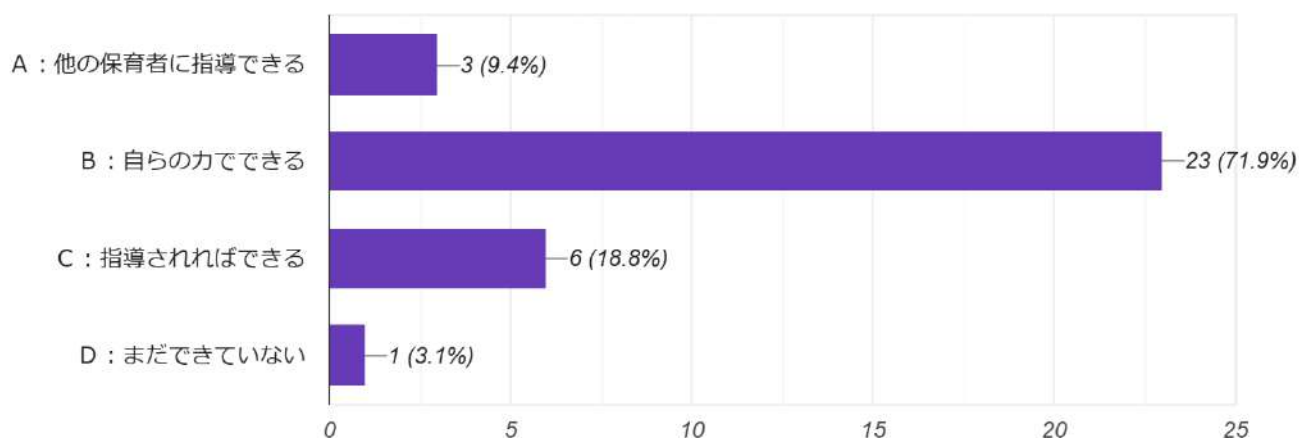


⑯ 子どもの人権について理解し、子ども一人ひとりの人格を尊重した関わりができていないか
32 件の回答

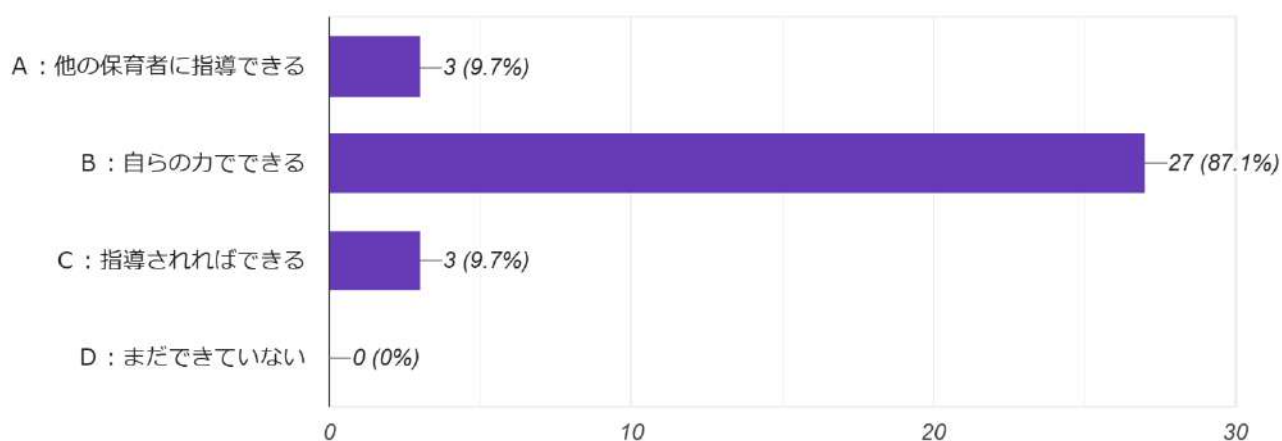


⑩－ 1

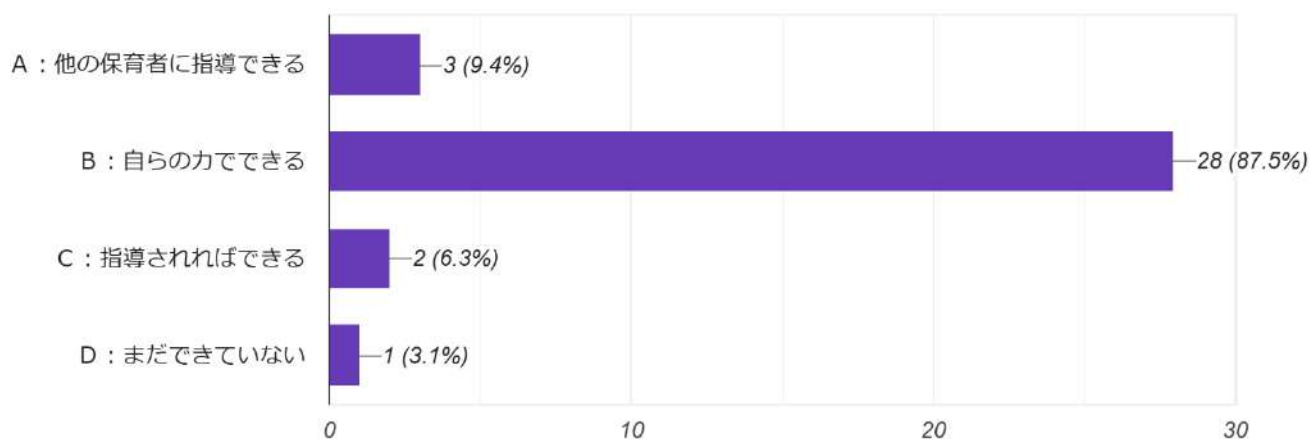
子どもにとって、物事を強要するようなかわり...がけとなっていないかを意識して行動しているか
32 件の回答



⑩－ 2 子どもにとって、罰を与えるような関わり...わりとなっていないかを意識して行動しているか
31 件の回答



⑩－ 3 子どもにとって、差別的な関わり（家庭環...がけとなっていないかを意識して行動しているか
32 件の回答



【1年を振り返っての感想(園全体としてでも可)】

- ・初めて一年間通して担任を持った。保護者との関わりは今まで全くなかったのととてもいい経験となった。一年通して同じ子供たちをみることで時期に応じた関わりの重要性など意識したことのないことに気づけた。とてもいい経験となった。
- ・給食を通して子供たちの成長が見れたと思う
- ・新しいことへの挑戦(ドキメンテーションの作成・未満児リーダーとしての仕事など)がたくさんありみんなの協力のもと1年間やってきた
- ・笑顔を絶やさずに保育をするように心がけた。学年の先生たちと子どものことについて話す機会が持てた。保護者支援の難しさを感じた。
- ・1年がたって、1日の保育の流れに慣れた。
- ・部屋の先生と話し合いもしやすく、良い雰囲気での保育ができた。
- ・お休みが頂きやすい環境でとても働きやすかったです。
- ・初めはフリーとして色々なお部屋に入っていたので、その先生やお部屋によって多少やり方が違ったりして、慣れるまでは少しやりにくさもありました。その都度先生方に確認しながら動く事ができたかなと思います。
- ・今年は太閤山あおい園に来て2年目になるので、去年よりさらに先生方とお話する機会も増え、よりコミュニケーションを取る事ができたと思います。
- ・途中から担任としてお部屋に入り、子ども達と過ごす楽しさ、可愛さを味わう事ができたと同時に、援助や言葉掛けの難しさを感じる事も多くありました。
- ・今年度は途中で担任クラスが変わった為、気持ちの切り替えが難しかった。病気や急な退職等での変更は仕方ないと思うが、産休に入る場合のような事前にわかっている場合は直前ではなく、早めの打診(辞令)がある方が、保育計画を立てる(クラス運営を考える)のに、余裕が持てたと思う。
- ・今年度は担任を持っていない為、だろうと仮定しての評価もあると思う。
- ・初めての以上児だったが、いろいろ学ぶことがあり勉強になった。しかし、以上児は私の年齢、立場等を考えるともっと若い先生の方がいいと思う。
- ・面談でも言ったが、腰の手術後、配慮して頂いてありがたかったのだが担任を持っていないというだけでいいように使われた感じのする1年間だった。また、今年度の私に対しての言葉、扱いはあまりにも人間性を無視している。暇でしょ、空いているの先生しかいない、先生以外みんな忙しいんだから等
同じ保育者としてどうなんだろう?と思う。職員不足の余裕の無さからきているのか、その人の本質なのかはわからないが…
おかげで、人に感謝しなければいけないということを良く理解することができた。自分は気をつけようと思う。
コミュニケーションを取ったり、先生方と協力し合って仕事ができたと良かったと思う。
- ・ポラリスの研修の必要性を自分には感じない
- ・年間計画表を見て、クラス、学年で常に話し合いをしながら過ごすことができた。
- ・子供の姿をよく理解する機会もあった。
- ・季節に応じた歌や、見通しを持った保育、新しい教材など準備することができた
- ・みんなでよく声をかけあうことができていたと思う
- ・保護者や実習生から、言葉がけについて、色々ご意見を頂くことがあった。自分の言葉の使い方を見直し、適切な言葉で、端的に伝えるようにしている。勉強し、適切な言葉がけをできるようにします。
- ・年中組の担任として、正職として大変さの中にもやりがいや学びある一年でした。自分の経験のなさから力不足さが目立ったが同じ学年の先生にフォローしてもらえ、ありがたく感じました。この一年の学びを生かし来年に繋げたいです。
- ・初めての主担任で上手くクラスがまわるか不安だったが支えてもらいながら、一年出来たと思う。先へ先へと考えることが出来ずギリギリになることを多くあったので、もっと先を考えて進めていけたらよかったと思う。

- ・フリーとしての勤務では、様々な年齢の子ども達と関わる事ができ、クラス担任として、子ども達と深く関わりを持つことができました。
日々の関わりの中で、成長に合わせた支援など考え、悩むことも多かったですが、子ども達の成長に感動し、貴重な経験を得ることができました。
- ・久しぶりの未満児の担任で不安はあったが、色々と勉強になり子どもへの理解を深められたと感じます。
- ・1日を通してフリーとしていろんな部屋を転々としたので、それぞれの部屋のやり方などが違うため戸惑いもあり、苦労した点多かった。またフリーになってみて、拠点となる場所や荷物が置ける場所があればありがたいと思った。
- ・新しいことにも挑戦でき良かった。
- ・給食室みんなで協力して大きな問題もなく1年を終えることができてよかった。
- ・健康で元気に楽しく穏やかに日々過ごすことができ、仕事ができたと私にとって感謝の毎日です。
- ・様々なことに慣れることに精一杯になってしまい、自ら主体的に行動することに欠けていたと思う。相談、確認を適切に行いながら、チーム保育の一員としての役割を果たせるよう努力していきたい。
- ・久しぶりの未満児で、慣れないことも多かったが、新鮮な気持ちで保育をすることが出来た。環境設定など、深く考える場面も増え、新たな学びになった。
- ・一歳児3年目ということでしたが、同じ月齢でも子どもの姿やクラスの様子はその年によって違って、目の前の子どもの姿や興味によって遊びを展開して行く大切さを再認識しました。指導案や保育計画と照らし合わせながら、成長を見通し活動を考える事ももっとしていけたら良かったと反省です。
- ・年長担任は2年目ということもあり、昨年度よりも自分自身の気持ちや心に余裕を持って保育をすることが出来た。また、保育者間で連携を取りながら、スムーズに保育計画を立てたり仕事を分担したりして進めてくることが出来たのがよかった。年長組は行事や活動を経験する事に子ども達の成長が目に見えて感じられるのでやりがいを感じ、充実した2年間だった。
- ・スムーズに仕事を進めることができた
- ・フリーではあるがほぼ固定で入らせて頂き、一年を通して子どもたちの成長を近くで見守ることができ、日々楽しく、そして充実した1年であった。保護者の方と関わることもそうないのだが、卒園式の日「先生のこと家でもよく話してます」等、感謝の気持ちを伝えていただけて、子どもたちとの関わり方は間違っていなかったのだと少し自信がついた。
- ・コロナが5類となり、3年程自粛や縮小されていた活動や行事を少しずつ再開できて良かった。今後、さらに保護者や地域に園のことを発信し理解・信頼されるような工夫や努力が必要。
- ・この園に勤務して1年経ち あおい園は設定保育やカリキュラムが多く今まで経験したことのない保育で正直戸惑いもありました。自分なりに動いて慣れていくことができ良かったです。
- ・フリーという立場で働き、いろんなことがマニュアル化されていて働きやすい反面やはりクラスによってやり方が違って戸惑うこともありました。
- ・我が子の体調や自分のことでたくさん欠勤してしまったことは本当に申し訳なく思っています。
様々なクラスに入れてもらい、秋からは0歳児クラスの担当になりましたが、去年よりも多くのことに取り組みました。また、色々やっていく中で自分がまだしていないことにも関心を持つようになりました。
- ・職場同士、連携を取りながら日々の保育、行事を子どもたちと共に取り組めたと思う。職員間の話し合い、チームワークが大切だと感じた一年だった。
- ・同じ学年の先生達と話し合ったりアイデアをだし合いながら日々の保育ができた。
- ・自分自身が楽しく仕事できたことにより、子どもとの関わりにも良い影響があったと思う。もっと運動的な活動を取り入れたらよかった。
- ・出産があったため、子ども達と関わる時間は短かったが、復帰してからは一人ひとりの子どもとの関わりを大切にしていきたい。

【評価したい点(園ぜんたいとしてでも可)】

- ・なかなか園に馴染めない子どもとしっかり向き合ったり、少し癖のある子供にもじっくり向き合えた。
- ・同僚との意思疎通がよりよくなった。
- ・行事などみんなで協力し合って行うこと
- ・笑顔であいさつ
- ・雰囲気の良い
- ・個人…子ども達の成長に繋がるよう、日々の保育に必要な情報を先生方と共有し、共通理解をする事に努めました。
- ・ピアノの練習をしました。
- ・園全体…ゆめねっとお休み連絡や会議録や自己評価等を時間がある時に見たり回答したりできて、とても良いと思います。
- ・いろいろ言われ、いいように使われてもちゃんと仕事をしたところ
- ・保護者の方や先生方に、笑顔で明るく接することができたこと。
- ・子供の減少していく中で、その危機感を職員が持っている事
- ・職員間の仲が良いので、なんでもわからないこと、不安に感じたこと相談など常にコミュニケーションを取ることができた。
- ・行事等も、みんなで協力しながら進めることができて
- ・園全体としても明るくよい雰囲気のところ
- ・今年は、以上児リーダーとして仕事をさせていただく中で、少し、園全体のことや職員のことに気を配れるようになったこと。
- ・学年で子ども達も担任も楽しみながらたくさんの経験や思い出が作れたこと。
- ・クラスだけでなく色々な先生とコミュニケーションをしっかりとった。
- ・日々、楽しそうに過ごす子ども達の姿が見られ、行事では先生方の当日に向けての準備がとても凄いなと思っており、子ども達の頑張る姿に感動し、楽しむ笑顔の姿に嬉しくなります。
- ・書類を期限に提出できるようになってきた
- ・フリーをしてみて園全体の様子や子どもの様子もわかったので良かった。
- ・発表会や合唱発表会など、毎年素晴らしいと思う。
- ・今後の人生の食習慣の基礎となる幼少期に食への興味関心を持ってもらえるような食育活動を頑張りました。
- ・給食の時間を利用して子ども達に話をしたり、インスタでの配信や各年齢のクッキングなど、食育活動報告書を見ても大変充実していて満足しています。
- ・Instagram の配信も担当を決めることで、責任をもって取り組めたのではないかと思いますので、よかったと思います。
- ・子どもに対して温かく愛情をもって接し、褒めたり認めたりするなど、肯定的な言葉がけを心掛けてきた。
- ・体調を崩さずに勤務できたこと。
- ・どこクラスに入っても、自分の役割やクラスの状況に合わせて子ども達と関わる事ができた。
- ・保護者からの伝達、子どもの様子や怪我について、必ず部屋の職員と伝達、報告し合うことができたと思う。
- ・事故に関しても、再発防止や対応など細かく話し合う機会を持ち、気を引き締めて保育に取り組めたと思う。
- ・職員間の雰囲気が良い。
- ・今年度は遅くまで残ることが少なかった。(効率よく仕事を進められた)
- ・給食室内のチームワークがとれていた
- ・短い勤務時間ではあるが、自分のできることを探し時間の無駄がないよう積極的に動けたと思う。
- ・職員間での話し合いの場が多い。
- ・会議だけではなく日常的に話しやすい環境になってきていること。

- ・その日のクラスや隣のクラスの流れを考えて行動していけるようになりました。また、担任や遅番などで保護者と関わる機会も増えました。
- ・新しくポラリスを導入し、最初は不安だらけだったが各グループで出された課題に園全体で協力的に取り組む事が出来た

【克服したい点や課題(園全体としても可)】

- ・子供たちと関わる際の引き出しがまだまだ不足しているなど感じる。保育士としての引き出し(魅力)にもっと厚みがもてたらよい。
- ・保育士ともコミュニケーションをとって、クラスの様子を聞きながら給食の提供を行いたい。
- ・できないことをそのままにしないこと
- ・保護者支援・対応
- ・マグネットシアターなどの種類を増やして、お集まりの幅を広げたい。
- ・自ら発案したり、意見をする機会が少なかったかなと思います。
- ・ポラリスをはじめ、研修に参加させてもらう機会が増え、自分の保育を見つめ直すことが出来た。まだ、受講した内容全てが自分のものとなっていないので、一つ一つしっかりと理解していきたい。
- ・感謝の気持ちを相手に伝わるように接する
- ・ゆったりと余裕を持った保育を心がけたい。
- ・もっと時間を有効活用し、無駄をなくしていきたい。
- ・行事に真剣になりすぎて…ついつい厳しい行動や言葉を発してしまう…余裕がもてるようにしたい
- ・子どもに対する、適切な言葉がけをすること。
- ・ピアノが弾けないこと。音感に対して主体的な学びができなかったこと。
- ・色々なことがギリギリになってしまってから焦ることが多いので、ゆとりをもって物事を進めて行きたい。
- ・報告しようとしていた時に、タイミングが悪く伝えそびれてしまい、次の時にといい、何度も伝える機会を逃してしまい、結果次の日に伝えることになってしまうことがあった。
- ・機会を探して行動するのではなく、迅速に対応するように心がけていきたいと思います。
- ・だいたい書類を期限に提出できるようになったので来年も頑張りたいです
- ・フリーなので、どうしても子どもとの関わり方も広く浅くという感じになってしまったように思う。どの部屋に入っても担任の先生を助けられる動きが、もっとできるように努めたい。
- ・自分自身がもっとスムーズにインスタが出来たらいい。
- ・パソコン、デジタル化
- ・子ども達の姿をゆとりをもって見守る姿勢に欠けていたと思うので、落ち着いた雰囲気の中で子ども達が自ら進んで身の回りのことを行えるような言葉がけや援助をするよう意識していきたい。
- ・見通しが甘く、予想とちがう結果になってしまったり、準備不足だなど感じる部分が多くあった。
- ・苦手意識のピアノをもっと練習していきたい。小さい目標としては、朝の活動の曲は弾けるようになりたい。
- ・室内遊びが続く時期どうしても活動がマンネリ化してしまい、活発な子どもたちの発散したい気持ちをどう遊びに向けていくかが、毎年難しいと感じます。
- ・ノンコンタクトの時間は保育の準備にあてていて、書類は持ち帰りで休日にするが多かったのでそこをなんとか出来ればと思う。
- ・相手にうまく自分の思いを伝えること
- ・自分のそばにくる子どもたちとは深く関われたが、そうでない子とも自分から接客的に関わりにいけたらよかった。
- ・園の特徴である音感の取り組みへの職員間の共通理解
- ・パネルシアターの準備など子どもと関わる際の道具の準備や数が足りないと思いました。また、一度に多くの

状況が発生したり、疲れているときには感情的になってしまいます。

- ・子どもの姿、育ちを理解し、一人一人に適した関わり方。
- ・気になる子への対応と保護者との連携の取り方。
- ・クレームを入れてくるような保護者への対応がバラバラだと感じることもある。穏便にすませたいのはわかるが、疑問に思ったこともある。
- ・報告や書類など締め切りまで提出できるようにする。

【次年度に成長したいこと（園全体としてでも可）】

- ・もっと担任として経験を増やしたい。そして、いろんなことに気づける人になりたい。
- ・園の先生の気持ちをもっと理解したい。
- ・受け身だけでなく自分からいろいろ発信できたら
- ・支援が必要な子に対する言葉がけ
- ・その子にあった関わり、声かけをしっかりと考えられる余裕をもった保育。
- ・今後は自分なりの考えをしっかりとち、意見やアイデアを言えるように努めていきたいです。
- ・様々な研修の場で、自分の考えをしっかりと伝えられるようになりたい。
- ・人間性

面談やこのアンケートにいろいろ言わないくらいのできた人間になれるよう成長したい

- ・丁寧な言葉がけ、一人一人の成長にあった関わりを意識して保育したい。
本当に必要な支援とは何か 考えたい。行政の方にも考えて欲しい
- ・たくさんの歌や絵本、紙芝居などまだまだたくさん読んであげたい。
- ・今年よりも園全体を見渡す、見通しを持って仕事をすすめることができるようにしたい
- ・各学年との連携を大切にしながらクラス運営をしたり、個々の良さをひきだせるような指導力を待ちたいです。
また楽譜をすらすら読めたりピアノをすらすらひけるよう努めたいです。
- ・先は先へと考えて計画を立てて進められるようにする。
- ・今年度の反省を生かし、成長していけるようにしたいです。
- ・もっと子どもの目線で色んなことを考えられるようになりたいです
- ・園全体の動きも把握しながら、もっと周りの先生方の助けになれるような動き方を出来るように努めたい。
- ・手作りおやつなど新しいメニューを出せたらいい。
- ・パソコンやSNSをもう少し上手に取り扱えたらもっと視野が広がるだろうなと思っています。
- ・子ども達が好きな遊びを安全に、意欲的に楽しめるような環境づくりについて知識を深め、日々の保育に活かせるようになりたい。
- ・その時々だけでなく、一年を見通して計画を立てられるようになりたい。
- ・次年度は、年長児の年間の行事や生活、遊びなど初めてのことなので勉強しながら頑張りたい。
- ・次年度は、0歳児ということで、より一人一人の発達や成長を大切にしながら職員の連携（報告や相談）をしっかりと取り、ゆったりとした関わりを心がけていきたいです。
- ・一人一人の子とのコミュニケーションや関わりを大切にする
- ・新たなことへのチャレンジ
- ・自分の強みを作りたい。（このことなら私に、と胸を張れるもの）発達障害・気になる子への対応や、保護者支援・保護者対応など
- ・どこのクラスに入っても状況を読み取り、担任が助けてほしいことにサッと取り組めるように努めたいです。
- ・保護者対応など担任としてできることを増やしていきたいです。また、教員や子どもに対して自分の考えが伝わるような関わり方をしていきたいです。

- ・気になる子への対応また保護者支援
- ・次年度も同じ学年なので細かい今年度の反省を活かせるように日々を過ごしたい
- ・慌ただしい時など、子ども達の話に耳を傾けてないこともあったので、子どもが伝えたいことはしっかりと聞き、受け止める。

【導入してほしい研修や興味のある資格など】

- ・いわゆるグレーゾーンと思われる子供たちへの関わり等。先日西館先生のお話はとても分かりやすかった。
- ・気になる子・保護者への対応の仕方
- ・保護者支援
- ・先日「特別な支援が必要な子について」の研修を受けさせて頂きました。とても分かりやすく、勉強になる研修でした。今後はさらにその様な子どもが増え、ますます私達の知識と理解が必要になってくるのだと思います。またその様な研修があれば受けたいです。
- ・興味ある資格は、絵本専門士や読み聞かせマイスター。災害対策として、防災士にも関心があります。
- ・配慮の必要な子への適切な援助方法
- ・年齢別に詳しく学びたい
- ・パソコン教室 簡単なPC作業でも事務仕事に時間がかかってしまいロス時間が生じている。
- ・絵本の世界…知らない本面白い本などの紹介
- ・絵の勉強…描けませんが…
- ・食育インストラクターや野菜ソムリエ
- ・支援を必要とする子への支援の仕方、言葉がけについての勉強をしたいです。
- ・グレーゾーンと呼ばれる子の関わり方とその保護者への対応。
- ・手のかかる子に対しての関わり方をもっと勉強したい。
- ・体育指導員は自分に余裕ができたらとりたいです
- ・障害児保育について。特にグレーゾーンや気になる子への配慮について。またインクルーシブな保育について。
- ・食に関する資格や今後活かせる資格には興味があります。野菜ソムリエや食育アドバイザーなど
- ・オンラインでの研修は参加しやすくとてもいいなと思います。
- ・アレルギーなどを含め、最新の保健に関する研修。安全管理についての研修。
- ・子育て支援 ベビーケアの資格
- ・気になる子への関わり方や、すぐに実践できるような遊びに関する研修。
- ・あそびに関する研修
- ・食に関する資格
- ・HSP、HSCについて
- ・発達障害・気になる子への対応。
- ・保護者支援・保護者対応などに関することを学びたい。
- ・絵本に関すること